

学校コード F140310110767

注3

設置年度 平成 31年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

注2

日本経済大学 経営学部 芸創プロデュース学科

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 都築育英学園

令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名

キョウマチョウ ヤマグチ カツシ  
教務部長 山口 勝士

電話番号

092-921-9813

（夜間）

092-922-5131

e-mail

[kyoumuka@fk.iue.ac.jp](mailto:kyoumuka@fk.iue.ac.jp)

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)

# 目次

## 経営学部

＜芸創プロデュース学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	22
4. 既設大学等の状況	23
5. 教員組織の状況	26
6. 附帯事項等に対する履行状況等	45
7. その他全般的事項	46

## 添付資料

FD委員会運営規定	52
SD委員会運営規定	53

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください(作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」を確認してください)。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和4年度までの5年間)ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
経営学部 芸術プロデュース学科 学士(経営学)	経済学関係	4 年	80 人	— 人	320 人		
	経済学関係						
	経済学関係						

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	( ) [ ]	( ) [ ]	80人 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	80人 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	80人 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	80人 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	0.90倍	— 倍	
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	75 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	179 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	122 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	95 ( 1 ) [ 1 ]	( ) [ ]			
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	75 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	169 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	115 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	94 ( 1 ) [ 1 ]	( ) [ ]			
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	73 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	116 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	90 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	80 ( 1 ) [ 0 ]	( ) [ ]			
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	60 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	80 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	80 ( - ) [ - ]	( ) [ ]	70 ( 1 ) [ 0 ]	( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A			0.75		1.00		1.00		0.87				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ( )内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	平成30年度		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[ ] ( )	[ ] ( )	60 [ - ] ( - )	0 [ ] ( )	80 [ - ] ( - )	0 [ ] ( )	80 [ 4 ] ( )	0 [ ] ( )	70 [ ] ( )	0 [ ] ( )	
2 年次	/		[ ] ( )	[ ] ( )	57 [ - ] ( - )	0 [ ] ( )	78 [ - ] ( - )	[ ] ( )	75 [ 4 ] ( 0 )	[ ] ( )	
3 年次			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	48 [ - ] ( - )	[ ] ( )	79 [ 2 ] ( 0 )	[ ] ( )	
4 年次	/		/		/		[ ] ( )	[ ] ( )	48 [ 0 ] ( 0 )	[ ] ( )	
計							[ ] ( )	[ - ] ( - )	[ - ] ( - )	[ - ] ( - )	206 [ 4 ] ( - )

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)	
			入学した年度	退学者数			
				うち留学生数			
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人		
令和元年度	60 人	3 人	平成30年度	人	人	*就職(2人)、学生個人の心身に関する事情(1人)、経済的困窮(1人)、他学科へ転出(1人)⇒計△5人 *他学科から転入(2人)⇒計+2人	
			令和元年度	3 人	0 人		
令和2年度	137 人	11 人	平成30年度	人	人	*他の教育機関への転学(1人)、就職(2人)、家庭の事情(1人)、除籍(学納金未納:3人)、経済的困窮(2人)、他学科へ転出(1人)⇒計△10人 *他学科から転入(1人)⇒計+1人	
			令和元年度	9 人	0 人		
			令和2年度	2 人	0 人		*修学意欲の低下(1人)、就職(1人)、学生個人の心身に関する事情(1人)⇒計△3人 *他学科から転入(1人)⇒計+1人
令和3年度	206 人	5 人	平成30年度	人	人		
			令和元年度	0 人	0 人		
			令和2年度	0 人	0 人		
			令和3年度	5 人	0 人		進路変更[就職](1人)、進路変更[他教育機関へ転入学](1名)、他の教育機関への入学・転学(1)、家庭の事情(1)、学生個人の心身に関する事情(1)
令和4年度	272 人	1 人	平成30年度	0 人	0 人		
			令和元年度	0 人	0 人		
			令和2年度	0 人	0 人		
			令和3年度	1 人	0 人		心神耗弱(1人)
			令和4年度	0 人	0 人		
合 計		20 人		12 人	0 人		

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{60} = \boxed{5} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{11}{137} = \boxed{8.02} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{206} = \boxed{2.42} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{272} = \boxed{0.36} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<経営学部 芸術プロデュース学科>

(1) - ① 授業科目表

### 【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目 語学系	英語 I A	1前	1								2
	英語 I B	1後	1								2
	英語 II A	1前	1								2
	英語 II B	1後	1								2
	英語 III A	1前	1								2
	英語 III B	1後	1								2
	英語 IV A	1前	1								2
	英語 IV B	1後	1								2
	英語 V A	2前	1								2
	英語 V B	2後	1								2
	ビジネスイングリッシュ I A	2前	1								2
	ビジネスイングリッシュ I B	2後	1								2
	ビジネスイングリッシュ II A	3前	1								2
	ビジネスイングリッシュ II B	3後	1								2
	韓国語 I A	1前	1								2
	韓国語 I B	1後	1								2
	韓国語 II A	2前	1								2
	韓国語 II B	2後	1								2
	韓国語 III A	3前	1								2
	韓国語 III B	3後	1								2
	中国語 I A	1前	1								2
	中国語 I B	1後	1								2
	中国語 II A	2前	1								2
	中国語 II B	2後	1								2
	中国語 III A	3前	1								2
	中国語 III B	3後	1								2
	ドイツ語 I A	1前	1								2
	ドイツ語 I B	1後	1								2
	ドイツ語 II A	2前	1								2
	ドイツ語 II B	2後	1								2
	フランス語 I A	1前	1								2
	フランス語 I B	1後	1								2
フランス語 II A	2前	1								2	
フランス語 II B	2後	1								2	
基礎科目 人文科学系	哲学 I	1前	2								2
	哲学 II	1後	2								2
	心理学	1前	2								2
	日本史 I	1前	2								2
	日本史 II	1後	2								2
	西洋史	1前	2								2
	東洋史	1後	2								2
	文学	1前	2								2
	文章表現論	1後	2								2

### 【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目 語学系	英語 I A	1前	2								2
	英語 I B	1後	2								2
	英語 II A	1前	2								2
	英語 II B	1後	2								2
	英語 III A	1前	2								2
	英語 III B	1後	2								2
	英語 IV A	2前	2								2
	英語 IV B	2後	2								2
	英語 V A(廃止科目:令3)	2前	1								1
	英語 V B(廃止科目:令3)	2後	1								1
	ビジネスイングリッシュ I A	2前	2								2
	ビジネスイングリッシュ I B	2後	2								2
	ビジネスイングリッシュ II A	3前	2								2
	ビジネスイングリッシュ II B	3後	2								2
	韓国語 I A	1前	2								3
	韓国語 I B	1後	2								3
	韓国語 II A	2前	2								2
	韓国語 II B	2後	2								2
	韓国語 III A(廃止科目:令3)	3前	1								1
	韓国語 III B(廃止科目:令3)	3後	1								1
	中国語 I A	1前	2								3
	中国語 I B	1後	2								3
	中国語 II A	2前	2								2
	中国語 II B	2後	2								2
	中国語 III A(廃止科目:令3)	3前	1								1
	中国語 III B(廃止科目:令3)	3後	1								1
	ドイツ語 I A	1前	2								2
	ドイツ語 I B	1後	2								2
	ドイツ語 II A	2前	2								2
	ドイツ語 II B	2後	2								2
	フランス語 I A	1前	2								2
	フランス語 I B	1後	2								2
フランス語 II A	2前	2								2	
フランス語 II B	2後	2								2	
スペイン語 I A	1前	2								2	
スペイン語 I B	1後	2								2	
スペイン語 II A	2前	2								2	
スペイン語 II B	2後	2								2	
ロシア語 I A	1前	2								2	
ロシア語 I B	1後	2								2	
ロシア語 II A	2前	2								2	
ロシア語 II B	2後	2								2	
基礎科目 人文科学系	哲学 I	1前	2								2
	哲学 II	1後	2								2
	心のしくみと行動の科学	1前	2								2
	日本史 I	1前	2								2
	日本史 II	1後	2								2
	西洋史	1前	2								2
	東洋史	1後	2								2
	文学をよむ文化を知る	1前	2								2
ビジネスライティング(文章表現)	1後	2								2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目 人文科学系	倫理学Ⅰ	1前		2							2
	倫理学Ⅱ	1後		2							2
	地理学Ⅰ	1前		2							2
	地理学Ⅱ	1後		2							2
	地誌学Ⅰ	1前		2							2
	地誌学Ⅱ	1後		2							2
	地域再発見	1前		2							2
社会科学系 基礎科目	情報社会学	1前		2							2
	社会学概論	1後		2							2
	政治学Ⅰ	1前		2							2
	政治学Ⅱ	1後		2							2
	憲法Ⅰ	1前		2							2
	憲法Ⅱ	1後		2							2
	スポーツ論	1前		2							2
自然科学系 基礎科目	生物学	1前		2							2
	数学	1前		2	1						1
	ビジネス統計	1後		2							2
	ソシオ・バイオロジー	1後		2							2
	環境論	1前		2							2
保健体育系 基礎科目	健康科学	1前		2							2
	スポーツA	1前		1							2
	スポーツB	1後		1							2
	小計(65科目)	-									
専門科目 SDプログラム	S.D.Seminar A	1前	2			2	1				
	S.D.Seminar B	1後	2			2	1				
	地域貢献Ⅰ	1後		2		1	1				1
	情報リテラシー基礎A	1前		2			1				1
	情報リテラシー基礎B	1後		2			1				1
	ROSE(海外語学・経済研修)	1前		2							2
	基礎ゼミA	2前	2			2	1				
	基礎ゼミB	2後	2			2	1				
	地域貢献Ⅱ	2後		2		1	1				1
	情報リテラシー応用A	2前		2			1				1
	情報リテラシー応用B	2後		2			1				1
	キャリアデザインIA	2前		2							2
	キャリアデザインIB	2後		2							2
	インターンシップ	2前		2			1				1
	インターンシップ(実習)	2前		2			1				1
	リーダーシップIA	2前		2		1					1
	リーダーシップIB	2後		2		1					1
専門ゼミIA	3前	2			1	1	1				
専門ゼミIB	3後	2			1	1	1				
キャリアデザインIIA	3前		2							2	
キャリアデザインIIB	3後		2							2	
リーダーシップIIA	3前		2							2	
リーダーシップIIB	3後		2							2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目 人文科学系	倫理学Ⅰ	1前		2							2
	倫理学Ⅱ	1後		2							2
	地理学Ⅰ	1前		2							2
	地理学Ⅱ	1後		2							2
	地誌学Ⅰ	1前		2							2
	地誌学Ⅱ	1後		2							2
	地域再発見	1前		2							2
社会科学系 基礎科目	社会学概論	1後		2							2
	政治学Ⅰ	1前		2							2
	政治学Ⅱ	1後		2							2
	くらしと法	1前		2							2
	日本国憲法	1後		2							2
	スポーツ論	1前		2							2
	自然科学系 基礎科目	動植物の体のしくみ	1前		2						
文系のための数学		1前		2							2
数字でよみとくビジネス		1後		2							2
動植物の進化のしくみ (福岡:未開講)		1後		2							1
環境と社会生活		1前		2							2
情報科学系 基礎科目	ソーシャルメディアとコミュニケーション	1前		2							1
	情報リテラシーⅠ (ビジネススキル)	1前		2				1			2
	情報リテラシーⅡ (AI・データサイエンス)	1後		2				1			2
	情報リテラシーⅢ (コンテンツ基礎)	2前		2				1			2
	情報リテラシーⅣ (コンテンツ応用)	2後		2				1			2
	健康科学	1前		2							2
保健体育系 基礎科目	スポーツA	1前		1							2
	スポーツB	1後		1							2
	スポーツ	1前後		2							2
		小計(78科目)	-								
専門科目 SDプログラム	S.D.Seminar A	1前	2				1		1		
	S.D.Seminar B	1後	2				1		1		
	地域貢献Ⅰ	1後		2			1		1		1
	地域防災論(渋谷未開講)	1前		2							1
	情報リテラシー基礎A	1前		2							2
	情報リテラシー基礎B	1後		2							2
	キャリアデザインIA	1前		2							2
	キャリアデザインIB	1後		2							2
	ROSE(海外研修)Ⅰ	1前		2							2
	基礎ゼミA	2前	2			2			1		1
	基礎ゼミB	2後	2			2			1		1
	地域貢献Ⅱ	2後		2		1			1		1
	情報リテラシー応用A	2前		2							2
	情報リテラシー応用B	2後		2							2
	キャリアデザインIIA	2前		2							2
	キャリアデザインIIB	2後		2							2
	インターンシップ	2前		2					1		1
インターンシップ(実習)	2前		2					1		1	
リーダーシップIA	2前		2			1				1	
リーダーシップIB	2後		2			1				1	
ROSE(海外研修)Ⅱ	2前		2							2	
専門ゼミIA	3前	2					4		1		
専門ゼミIB	3後	2					4		1		
キャリアデザインIIIA	3前		2							2	
キャリアデザインIIIB	3後		2							2	
リーダーシップIIA	3前		2				1			1	
リーダーシップIIB	3後		2				1			1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
SD 専門科目 プログラム	専門ゼミⅡA	4前	2			1	1	1				
	専門ゼミⅡB	4後	2			1	1	1				
	卒業論文A	4前		2		1	1	1				
	卒業論文B	4後		2		1	1	1				
専門科目 学科専門科目	経営学 A	1前	2									2
	経営学 B	1後	2									2
	商学 A	1前		2			1					1
	商学 B	1後		2			1					1
	簿記原理 I A	1前		2								2
	簿記原理 I B	1後		2								2
	マーケティング論 A	2前		2								2
	マーケティング論 B	2後		2								2
	企業活動法A	2前		2								2
	企業活動法B	2後		2								2
	会計学 A	2前		2								2
	会計学 B	2後		2								2
	経営組織論	2前		2								2
	ビジネスプラン講座	2後		2								2
	経営管理論A	3前		2								2
経営管理論B	3後		2								2	
商品・サービス論	3前		2								2	
ネットマーケティング論	3後		2								2	
国際経営論	3後		2								2	
専門科目 コース専門科目	音楽文化論	1前		2		1	1					
	メディア文化論	1後		2		1	1					
	DAW I A	1前		2								3
	DAW I B	1後		2								3
	ダンス I A	1前		2								2
	ダンス I B	1後		2								2
	ボイス・トレーニング I A	1前		1								2
	ボイス・トレーニング I B	1後		1								2
	ファッションリサーチ	1前		2		1						1
	アパレル販売論	1後		2								2
	DAW II A	2前		2								3
	DAW II B	2後		2								3
	ダンス II A	2前		2								2
	ダンス II B	2後		2								2
	エンターテインメント論	2前		2		1	1					
	ポップカルチャー論	2後		2			2					
	コンテンツ産業論	2前		2			2					
	イベントマネジメント	2後		2		1						1
	ボイス・トレーニング II A	2前		1								2
	ボイス・トレーニング II B	2後		1								2
	ファッションビジネス概論	2前		2				1				1
	色彩学	2後		2				1				1
	エンターテインメント法務	3前		2								2
	芸能ビジネス論A	3前		2								2
	芸能ビジネス論B	3後		2								2
	ファッション文化論	3前		2		1						1
	ファッション造形論	3後		2		1						1
	ファッション心理	3前		2			1					1
	ユニバーサルデザイン論	3後		2		1						1
	ファッションマーケティング論	3後		2				1				1
	芸創プロデュース演習 I A	3前		2			1	1				1
	芸創プロデュース演習 I B	3後		2			1	1				1
芸創プロデュース演習 II A	4前		2		1	1					1	
芸創プロデュース演習 II B	4後		2		1	1					1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
SD 専門科目 プログラム	ROSE(海外研修)Ⅲ	3前		2								2
	専門ゼミⅡA	4前	2				4					
	専門ゼミⅡB	4後	2				4					
	卒業論文A	4前		2			4					
	卒業論文B	4後		2			4					
卒業研究	4通		4									
専門科目 学科専門科目	経営学 A	1前	2									2
	経営学 B	1後	2									2
	商学 A	1前		2								2
	商学 B	1後		2								2
	簿記入門	1前		2								2
	簿記初級	1後		2								2
	マーケティング論 A	2前		2								2
	マーケティング論 B	2後		2								2
	企業活動法A	2前		2								2
	企業活動法B	2後		2								2
	会計学 A	2前		2								2
	会計学 B	2後		2								2
	経営組織論	2前		2								2
	ビジネスプラン講座	2後		2								2
	経営管理論A	3前		2								2
経営管理論B	3後		2								2	
商品・サービス論	3前		2								2	
ネットマーケティング論	3後		2								2	
国際経営論	3後		2								2	
専門科目 コース専門科目	音楽文化論	1前		2			1					1
	メディア文化論	1後		2								2
	DAW I A	1前		2								2
	DAW I B	1後		2								2
	ダンス I A	1前		2				1				1
	ダンス I B	1後		2				1				1
	ボイス・トレーニング I A	1前		1						1		1
	ボイス・トレーニング I B	1後		1						1		1
	ファッションリサーチ	1前		2			1					1
	アパレル販売論	1後		2								2
	DAW II A	2前		2								2
	DAW II B	2後		2								2
	ダンス II A	2前		2					1			1
	ダンス II B	2後		2					1			1
	エンターテインメント論	2前		2				1				1
	ポップカルチャー論	2後		2				1				1
	コンテンツ産業論	2前		2								1
イベントマネジメント	2後		2								2	
ボイス・トレーニング II A	2前		1								2	
ボイス・トレーニング II B	2後		1								2	
ファッションビジネス概論	2前		2							1	1	
色彩学	2後		2						1		1	
エンターテインメント法務	3前		2								2	
芸能ビジネス論A	3前		2								2	
芸能ビジネス論B	3後		2								2	
ファッション文化論	3前		2						1		1	
ファッション造形論	3後		2					1			1	
ファッション心理	3前		2						1		1	
ユニバーサルデザイン論	3後		2								2	
ファッションマーケティング論	3後		2								2	
芸創プロデュース演習 I A	3前		2					1		1	2	
芸創プロデュース演習 I B	3後		2					1		1	2	
芸創プロデュース演習 II A	4前		2								3	
芸創プロデュース演習 II B	4後		2								3	

小計(80科目)											
合計(145科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
大学に4年以上在学し、基礎科目（語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上）計34単位以上、専門科目（必修科目20単位、選択科目60単位以上）計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。 （履修科目の登録の上限：1年次44単位、2～4年次48単位（年間））											

小計(86科目)	-										
合計(164科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
大学に4年以上在学し、基礎科目（語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上）計34単位以上、専門科目（必修科目20単位、選択科目60単位以上）計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。 （履修科目の登録の上限：1年次44単位、2～4年次48単位（年間））											

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目 語学系	英語ⅠA	1前	1								2
	英語ⅠB	1後	1								2
	英語ⅡA	1前	1								2
	英語ⅡB	1後	1								2
	英語ⅢA	1前	1								2
	英語ⅢB	1後	1								2
	英語ⅣA	1前	1								2
	英語ⅣB	1後	1								2
	英語ⅤA	2前	1								2
	英語ⅤB	2後	1								2
	ビジネスイングリッシュⅠA	2前	1								2
	ビジネスイングリッシュⅠB	2後	1								2
	ビジネスイングリッシュⅡA	3前	1								2
	ビジネスイングリッシュⅡB	3後	1								2
	韓国語ⅠA	1前	1								2
	韓国語ⅠB	1後	1								2
	韓国語ⅡA	2前	1								2
	韓国語ⅡB	2後	1								2
	韓国語ⅢA	3前	1								2
	韓国語ⅢB	3後	1								2
	中国語ⅠA	1前	1								2
	中国語ⅠB	1後	1								2
	中国語ⅡA	2前	1								2
	中国語ⅡB	2後	1								2
	中国語ⅢA	3前	1								2
	中国語ⅢB	3後	1								2
	ドイツ語ⅠA	1前	1								2
	ドイツ語ⅠB	1後	1								2
	ドイツ語ⅡA	2前	1								2
	ドイツ語ⅡB	2後	1								2
	フランス語ⅠA	1前	1								2
	フランス語ⅠB	1後	1								2
	フランス語ⅡA	2前	1								2
	フランス語ⅡB	2後	1								2
スペイン語ⅠA	1前	1								2	
スペイン語ⅠB	1後	1								2	
スペイン語ⅡA	2前	1								2	
スペイン語ⅡB	2後	1								2	
基礎科目 人文科学系	哲学Ⅰ	1前	2								2
	哲学Ⅱ	1後	2								2
	心のしくみと行動の科学	1前	2								2
	日本史Ⅰ	1前	2								2
	日本史Ⅱ	1後	2								2
	西洋史	1前	2								2
	東洋史	1後	2								2
	文学をよむ文化を知る	1前	2								2
	ビジネスライティング(文章表現)	1後	2								2
	倫理学Ⅰ	1前	2								2
	倫理学Ⅱ	1後	2								2
	地理学Ⅰ	1前	2								2
	地理学Ⅱ	1後	2								2
	地誌学Ⅰ	1前	2								2
地誌学Ⅱ	1後	2								2	
地域再発見	1前	2								2	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目 語学系	英語ⅠA	1前	1								2
	英語ⅠB	1後	1								2
	英語ⅡA	1前	1								2
	英語ⅡB	1後	1								2
	英語ⅢA	1前	1								2
	英語ⅢB	1後	1								2
	英語ⅣA	1前	1								2
	英語ⅣB	1後	1								2
	英語ⅤA	2前	1								2
	英語ⅤB	2後	1								2
	ビジネスイングリッシュⅠA	2前	1								2
	ビジネスイングリッシュⅠB	2後	1								2
	ビジネスイングリッシュⅡA	3前	1								2
	ビジネスイングリッシュⅡB	3後	1								2
	韓国語ⅠA	1前	1								4
	韓国語ⅠB	1後	1								4
	韓国語ⅡA	2前	1								2
	韓国語ⅡB	2後	1								2
	韓国語ⅢA	3前	1								2
	韓国語ⅢB	3後	1								2
	中国語ⅠA	1前	1								2
	中国語ⅠB	1後	1								2
	中国語ⅡA	2前	1								2
	中国語ⅡB	2後	1								2
	中国語ⅢA	3前	1								2
	中国語ⅢB	3後	1								2
	ドイツ語ⅠA	1前	1								2
	ドイツ語ⅠB	1後	1								2
	ドイツ語ⅡA	2前	1								2
	ドイツ語ⅡB	2後	1								2
	フランス語ⅠA	1前	1								2
	フランス語ⅠB	1後	1								2
	フランス語ⅡA	2前	1								2
	フランス語ⅡB	2後	1								2
スペイン語ⅠA(渋谷:未開講)	1前	1								1	
スペイン語ⅠB(渋谷:未開講)	1後	1								1	
スペイン語ⅡA(渋谷:未開講)	2前	1								1	
スペイン語ⅡB(渋谷:未開講)	2後	1								1	
基礎科目 人文科学系	哲学Ⅰ	1前	2								2
	哲学Ⅱ	1後	2								2
	心のしくみと行動の科学	1前	2								2
	日本史Ⅰ	1前	2								2
	日本史Ⅱ	1後	2								2
	西洋史	1前	2								2
	東洋史	1後	2								2
	文学をよむ文化を知る	1前	2								2
	ビジネスライティング(文章表現)	1後	2								2
	倫理学Ⅰ	1前	2								2
	倫理学Ⅱ	1後	2								2
	地理学Ⅰ	1前	2								2
	地理学Ⅱ	1後	2								2
	地誌学Ⅰ	1前	2								2
地誌学Ⅱ	1後	2								2	
地域再発見	1前	2								2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会科学系 基礎科目	ソーシャルメディアとコミュニケーション	1前		2							2
	社会学概論	1後		2							2
	政治学Ⅰ	1前		2							2
	政治学Ⅱ	1後		2							2
	くらしと法	1前		2							2
	日本国憲法	1後		2							2
スポーツ論	1前		2							2	
自然科学系 基礎科目	動植物の体のしくみ	1前		2							2
	文系のための数学	1前		2							2
	数字でよみとくビジネス	1後		2							2
	動植物の進化のしくみ	1後		2							2
	環境と社会生活	1前		2							2
基礎保健体育系	健康科学	1前		2							2
	スポーツA	1前		1							2
	スポーツB	1後		1							2
	小計(69科目)	-									
専門科目 SDプログラム	S.D.Seminar A	1前	2			2		1			
	S.D.Seminar B	1後	2			2		1			
	地域貢献Ⅰ	1後		2		1		1			1
	情報リテラシー基礎A	1前		2				1			1
	情報リテラシー基礎B	1後		2				1			1
	ROSE(海外語学・経済研修)	1前		2							2
	基礎ゼミA	2前	2								
	基礎ゼミB	2後	2								
	地域貢献Ⅱ	2後		2							
	情報リテラシー応用A	2前		2							
	情報リテラシー応用B	2後		2							
	キャリアデザインⅠA	2前		2							
	キャリアデザインⅠB	2後		2							
	インターンシップ	2前		2							
	インターンシップ(実習)	2前		2							
	リーダーシップⅠA	2前		2							
	リーダーシップⅠB	2後		2							
	専門ゼミⅠA	3前	2								
	専門ゼミⅠB	3後	2								
	キャリアデザインⅡA	3前		2							
キャリアデザインⅡB	3後		2								
リーダーシップⅡA	3前		2								
リーダーシップⅡB	3後		2								
専門ゼミⅡA	4前	2									
専門ゼミⅡB	4後	2									
卒業論文A	4前		2								
卒業論文B	4後		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会科学系 基礎科目	社会学概論	1後		2							2
	政治学Ⅰ	1前		2							2
	政治学Ⅱ	1後		2							2
	くらしと法	1前		2							2
	日本国憲法	1後		2							2
	スポーツ論	1前		2							2
自然科学系 基礎科目	動植物の体のしくみ	1前		2							2
	文系のための数学	1前		2							2
	数字でよみとくビジネス	1後		2							2
	動植物の進化のしくみ	1後		2							2
	環境と社会生活	1前		2							2
情報科学系 基礎科目	ソーシャルメディアとコミュニケーション	1前		2							2
	情報リテラシーⅠ	1前		2				1			1
	情報リテラシーⅡ	1後		2				1			1
	情報リテラシーⅢ	2前		2							
情報リテラシーⅣ	2後		2								
基礎保健体育系	健康科学	1前		2				1			1
	スポーツA	1前		1							2
	スポーツB	1後		1							2
	小計(73科目)	-									
専門科目 SDプログラム	S.D.Seminar A	1前	2			2		1			
	S.D.Seminar B	1後	2			2		1			
	地域貢献Ⅰ	1後		2		1		1			1
	情報リテラシー基礎A	1前		2				1			1
	情報リテラシー基礎B	1後		2				1			1
	キャリアデザインⅠA	1前		2							2
	キャリアデザインⅠB	1後		2							2
	ROSE(海外研修)Ⅰ	1前		2							2
	基礎ゼミA	2前	2			2		1			
	基礎ゼミB	2後	2			2		1			
	地域貢献Ⅱ	2後		2		1		1			1
	情報リテラシー応用A	2前		2				1			1
	情報リテラシー応用B	2後		2				1			1
	キャリアデザインⅡA	2前		2							2
	キャリアデザインⅡB	2後		2							2
	インターンシップ	2前		2				1			1
	インターンシップ(実習)	2前		2				1			1
	リーダーシップⅠA	2前		2				1			1
	リーダーシップⅠB	2後		2				1			1
	ROSE(海外研修)Ⅱ	2前		2							2
専門ゼミⅠA	3前	2									
専門ゼミⅠB	3後	2									
キャリアデザインⅢA	3前		2								
キャリアデザインⅢB	3後		2								
リーダーシップⅡA	3前		2								
リーダーシップⅡB	3後		2								
ROSE(海外研修)Ⅲ	3前		2							2	
専門ゼミⅡA	4前	2									
専門ゼミⅡB	4後	2									
卒業論文A	4前		2								
卒業論文B	4後		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 学科専門科目	経営学 A	1前	2								2
	経営学 B	1後	2								2
	商学 A	1前		2							2
	商学 B	1後		2							2
	簿記原理 I A	1前		2							2
	簿記原理 I B	1後		2							2
	マーケティング論 A	2前		2							
	マーケティング論 B	2後		2							
	企業活動法A	2前		2							
	企業活動法B	2後		2							
	会計学 A	2前		2							
	会計学 B	2後		2							
	経営組織論	2前		2							
	ビジネスプラン講座	2後		2							
	経営管理論A	3前		2							
	経営管理論B	3後		2							
	商品・サービス論	3前		2							
	ネットマーケティング論	3後		2							
	国際経営論	3後		2							
	専門科目 コース専門科目	音楽文化論	1前				1				
メディア文化論		1後				1					1
DAW I A		1前									3
DAW I B		1後									3
ダンス I A		1前									2
ダンス I B		1後									2
ボイス・トレーニング I A		1前									2
ボイス・トレーニング I B		1後									2
ファッションリサーチ		1前				1					1
アパレル販売論		1後									2
DAW II A		2前									3
DAW II B		2後									3
ダンス II A		2前									2
ダンス II B		2後									2
エンターテインメント論		2前									1
ポップカルチャー論		2後									1
コンテンツ産業論		2前									2
イベントマネジメント		2後									1
ボイス・トレーニング II A		2前									2
ボイス・トレーニング II B		2後									2
ファッションビジネス概論		2前									1
色彩学		2後									1
エンターテインメント法務		3前									2
芸能ビジネス論A		3前									2
芸能ビジネス論B		3後									2
ファッション文化論		3前									2
ファッション造形論		3後									2
ファッション心理		3前									2
ユニバーサルデザイン論		3後									2
ファッションマーケティング論		3後									2
芸創プロデュース演習 I A	3前									2	
芸創プロデュース演習 I B	3後									2	
芸創プロデュース演習 II A	4前									2	
芸創プロデュース演習 II B	4後									2	
小計(80科目)	-										
合計(149科目)	-										

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目（語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上）計34単位以上、専門科目（必修科目20単位、選択科目60単位以上）計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。（履修科目の登録の上限：1年次44単位、2～4年次48単位（年間））

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目 学科専門科目	経営学 A	1前	2								2
	経営学 B	1後	2								2
	商学 A	1前		2							2
	商学 B	1後		2							2
	簿記原理 I A	1前		2							2
	簿記原理 I B	1後		2							2
	マーケティング論 A	2前		2					1		1
	マーケティング論 B	2後		2					1		1
	企業活動法A	2前		2							2
	企業活動法B	2後		2							2
	会計学 A	2前		2							2
	会計学 B	2後		2							2
	経営組織論	2前		2							2
	ビジネスプラン講座	2後		2							2
	経営管理論A	3前		2							
	経営管理論B	3後		2							
	商品・サービス論	3前		2							
	ネットマーケティング論	3後		2							
	国際経営論	3後		2							
	専門科目 コース専門科目	音楽文化論	1前						1		
メディア文化論		1後									2
DAW I A		1前									3
DAW I B		1後									3
ダンス I A		1前									2
ダンス I B		1後									2
ボイス・トレーニング I A		1前									2
ボイス・トレーニング I B		1後									2
ファッションリサーチ		1前							1		1
アパレル販売論		1後									2
DAW II A		2前									3
DAW II B		2後									3
ダンス II A		2前									2
ダンス II B		2後									2
エンターテインメント論		2前							1		1
ポップカルチャー論		2後							1		1
コンテンツ産業論		2前									2
イベントマネジメント		2後							1		1
ボイス・トレーニング II A		2前									2
ボイス・トレーニング II B		2後									2
ファッションビジネス概論		2前									1
色彩学		2後									1
エンターテインメント法務		3前									2
芸能ビジネス論A		3前									2
芸能ビジネス論B		3後									2
ファッション文化論		3前									2
ファッション造形論		3後									2
ファッション心理		3前									2
ユニバーサルデザイン論		3後									2
ファッションマーケティング論		3後									2
芸創プロデュース演習 I A	3前									2	
芸創プロデュース演習 I B	3後									2	
芸創プロデュース演習 II A	4前									2	
芸創プロデュース演習 II B	4後									2	
小計(80科目)	-										
合計(153科目)	-										

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目（語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上）計34単位以上、専門科目（必修科目20単位、選択科目60単位以上）計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。（履修科目の登録の上限：1年次44単位、2～4年次48単位（年間））

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目 語学系	英語ⅠA	1前		2							2
	英語ⅠB	1後		2							2
	英語ⅡA	1前		2							2
	英語ⅡB	1後		2							2
	英語ⅢA	1前		2							2
	英語ⅢB	1後		2							2
	英語ⅣA	2前		2							2
	英語ⅣB	2後		2							2
	英語ⅤA	2前	1								2
	英語ⅤB	2後	1								2
	ビジネスイングリッシュⅠA	2前		2							2
	ビジネスイングリッシュⅠB	2後		2							2
	ビジネスイングリッシュⅡA	3前		2							2
	ビジネスイングリッシュⅡB	3後		2							2
	韓国語ⅠA	1前		2							4
	韓国語ⅠB	1後		2							4
	韓国語ⅡA	2前		2							3
	韓国語ⅡB	2後		2							3
	韓国語ⅢA(福岡:未開講)	3前	1								1
	韓国語ⅢB(福岡:未開講)	3後	1								1
	中国語ⅠA	1前		2							3
	中国語ⅠB	1後		2							3
	中国語ⅡA	2前		2							2
	中国語ⅡB	2後		2							2
	中国語ⅢA(福岡:未開講)	3前	1								1
	中国語ⅢB(福岡:未開講)	3後	1								1
	ドイツ語ⅠA	1前		2							2
	ドイツ語ⅠB	1後		2							2
	ドイツ語ⅡA	2前		2							2
	ドイツ語ⅡB	2後		2							2
	フランス語ⅠA	1前		2							2
	フランス語ⅠB	1後		2							2
	フランス語ⅡA	2前		2							2
	フランス語ⅡB	2後		2							2
	スペイン語ⅠA	1前		2							2
	スペイン語ⅠB	1後		2							2
	スペイン語ⅡA(渋谷:未開講)	2前		2							1
	スペイン語ⅡB(渋谷:未開講)	2後		2							1
	ロシア語ⅠA	1前		2							2
	ロシア語ⅠB	1後		2							2
ロシア語ⅡA	2前		2							2	
ロシア語ⅡB	2後		2							2	
基礎科目 人文科学系	哲学Ⅰ	1前		2						2	
	哲学Ⅱ	1後		2						2	
	心のしくみと行動の科学	1前		2						2	
	日本史Ⅰ	1前		2						2	
	日本史Ⅱ	1後		2						2	
	西洋史	1前		2						2	
	東洋史	1後		2						2	
	文学をよむ文化を知る	1前		2						2	
ビジネスライティング(文章表現)	1後		2						2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目 人文科学系	倫理学Ⅰ	1前		2							2
	倫理学Ⅱ	1後		2							2
	地理学Ⅰ	1前		2							2
	地理学Ⅱ	1後		2							2
	地誌学Ⅰ	1前		2							2
	地誌学Ⅱ	1後		2							2
	地域再発見	1前		2							2
社会科学系 基礎科目	社会学概論	1後		2							2
	政治学Ⅰ	1前		2							2
	政治学Ⅱ	1後		2							2
	くらしと法	1前		2							2
	日本国憲法	1後		2							2
	スポーツ論	1前		2							2
自然科学系 基礎科目	動植物の体のしくみ	1前		2							2
	文系のための数学	1前		2							2
	数学でよみとくビジネス	1後		2							2
	動植物の進化のしくみ (福岡:未開講)	1後		2							1
	環境と社会生活	1前		2							2
情報科学系 基礎科目	ソーシャルメディアとコミュニケーション	1前		2							2
	情報リテラシーⅠ (ビジネススキル)	1前		2			1				2
	情報リテラシーⅡ (AI・データサイエンス)	1後		2			1				2
	情報リテラシーⅢ (コンテンツ基礎)	2前		2			1				2
	情報リテラシーⅣ (コンテンツ応用)	2後		2			1				2
保健体育系 基礎科目	健康科学	1前		2							2
	スポーツA	1前		1							2
	スポーツB	1後		1							2
	スポーツ	1前後		2							2
小計(78科目)		-									
専門科目 SDプログラム	S.D.Seminar A	1前	2			1		1			1
	S.D.Seminar B	1後	2			1		1			1
	地域貢献Ⅰ	1後		2		1		1			1
	情報リテラシー基礎A	1前		2							2
	情報リテラシー基礎B	1後		2							2
	キャリアデザインⅠA	1前		2							2
	キャリアデザインⅠB	1後		2							2
	ROSE(海外研修)Ⅰ	1前		2							2
	基礎ゼミA	2前	2		2		1				
	基礎ゼミB	2後	2		2		1				
	地域貢献Ⅱ	2後		2		1		1			1
	情報リテラシー応用A	2前		2							2
	情報リテラシー応用B	2後		2							2
	キャリアデザインⅡA	2前		2							2
	キャリアデザインⅡB	2後		2							2
	インターンシップ	2前		2				1			1
	インターンシップ(実習)	2前		2				1			1
	リーダーシップⅠA	2前		2		1					1
	リーダーシップⅠB	2後		2		1					1
	ROSE(海外研修)Ⅱ	2前		2							2
	専門ゼミⅠA	3前	2			3					
	専門ゼミⅠB	3後	2			3					
キャリアデザインⅢA	3前		2							2	
キャリアデザインⅢB	3後		2							2	
リーダーシップⅡA	3前		2		1					1	
リーダーシップⅡB	3後		2		1					1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
SD プログラム	ROSE(海外研修)Ⅲ	3前		2							
	専門ゼミⅡA	4前	2								
	専門ゼミⅡB	4後	2								
	卒業論文A	4前		2							
	卒業論文B	4後		2							
	卒業研究	4通		4							
専門科目 学科専門科目	経営学 A	1前	2								2
	経営学 B	1後	2								2
	商学 A	1前		2							2
	商学 B	1後		2							2
	簿記入門	1前		2							2
	簿記初級	1後		2							2
	マーケティング論 A	2前		2			1				1
	マーケティング論 B	2後		2			1				1
	企業活動法A	2前		2							2
	企業活動法B	2後		2							2
	会計学 A	2前		2							2
	会計学 B	2後		2							2
	経営組織論	2前		2							2
	ビジネスプラン講座	2後		2							2
	経営管理論A	3前		2							2
経営管理論B	3後		2							2	
商品・サービス論	3前		2							2	
ネットマーケティング論	3後		2				1			1	
国際経営論	3後		2							2	
専門科目 コース専門科目	音楽文化論	1前		2		1					1
	メディア文化論	1後		2							2
	DAW I A	1前		2							2
	DAW I B	1後		2							2
	ダンス I A	1前		2							2
	ダンス I B	1後		2							2
	ボイス・トレーニング I A	1前		1							2
	ボイス・トレーニング I B	1後		1							2
	ファッションリサーチ	1前		2		1					1
	アパレル販売論	1後		2							2
	DAW II A	2前		2							2
	DAW II B	2後		2							2
	ダンス II A	2前		2							2
	ダンス II B	2後		2							2
	エンターテインメント論	2前		2		1					1
	ポップカルチャー論	2後		2		1					1
	コンテンツ産業論	2前		2							1
	イベントマネジメント	2後		2							2
	ボイス・トレーニング II A	2前		1							2
	ボイス・トレーニング II B	2後		1							2
	ファッションビジネス概論	2前		2							2
	色彩学	2後		2							2
	エンターテインメント法務	3前		2							2
	芸能ビジネス論A	3前		2							2
	芸能ビジネス論B	3後		2							2
	ファッション文化論	3前		2							2
	ファッション造形論	3後		2							2
	ファッション心理	3前		2							2
	ユニバーサルデザイン論	3後		2		1					1
	ファッションマーケティング論	3後		2							2
芸創プロデュース演習 I A	3前		2							4	
芸創プロデュース演習 I B	3後		2							4	
芸創プロデュース演習 II A	4前		2								
芸創プロデュース演習 II B	4後		2								
小計(85科目)	-										
合計(163科目)	-										

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目（語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上）計34単位以上、専門科目（必修科目20単位、選択科目60単位以上）計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。  
（履修科目の登録の上限：1年次44単位、2～4年次48単位（年間））

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。  
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・専任准教授の就任辞退及び専任教授の新規採用により、「音楽文化論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任准教授の就任辞退により、「メディア文化論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・グローバルな国際社会で活躍できるよう、「基礎科目 語学系」の第二外国語に新規科目「スペイン語ⅠA・B」（1年次配当科目、各1単位）及び「スペイン語ⅡA・B」（2年次配当科目、各1単位）を追加。
- ・新入生の履修登録において、授業科目名から容易に授業の内容をイメージできるよう平易な科目名に変更。  
「心理学」を「心のしくみと行動の科学」、「文学」を「文学をよむ文化を知る」、「文章表現論」を「ビジネスライティング（文章表現）」、「情報社会学」を「ソーシャルメディアとコミュニケーション」、「憲法Ⅰ」を「くらしと法」、「憲法Ⅱ」を「日本国憲法」、「生物学」を「動植物の体のしくみ」、「数学」を「文系のための数学」、「ビジネス統計」を「数字でよみとくビジネス」、「ソシオバイオロジー」を「動植物の進化のしくみ」、「環境論」を「環境と社会生活」に、それぞれ変更した。

【令和2年度】

1. 専任教員等の配置の変更
  - ・福岡：新規科目「情報リテラシーⅠ・Ⅱ」の開講のため、「専任講師」1名を配置。
  - ・福岡：新規科目「キャリアデザインⅠA・B」の開講のため、「兼任講師」1名を配置。
  - ・福岡：専任准教授の就任辞退（令和元年度）により、「エンターテインメント論」の専任教員等の配置を「兼任講師」に変更。
  - ・福岡：専任准教授の就任辞退（令和元年度）により、「ポップカルチャー論」の専任教員等の配置を「兼任講師」に変更。
  - ・福岡：専任准教授の就任辞退（令和元年度）により、「コンテンツ産業論」の専任教員等の配置を「兼任講師」に変更。
  - ・渋谷：「韓国語ⅠA・B」の履修者が多いため、兼任講師の配置を1名から3名に変更。
  - ・渋谷：「スペイン語ⅠA・B」及び「スペイン語ⅡA・B」を未開講のため、「兼任講師」2名から1名（福岡のみ）に変更。
  - ・渋谷：新規科目「情報リテラシーⅠ・Ⅱ」の開講のため、「兼任講師」1名を配置。
  - ・渋谷：時間割編成において、「健康科学」の専任教員等の配置を「兼任教授」から「専任准教授」に変更。
  - ・渋谷：新規科目「キャリアデザインⅠA・B」の開講のため、「兼任講師」1名を配置。
  - ・渋谷：「マーケティング論A・B」の担当教員が本学科所属（令和元年度）となったため、「兼任准教授」から「専任准教授」に変更。
  - ・渋谷：時間割編成において、「音楽文化論」の専任教員等の配置を「専任教授」から「兼任講師」に変更。
  - ・渋谷：時間割編成において、「メディア文化論」の専任教員等の配置を「専任教授」から「兼任教授」に変更。
  - ・渋谷：専任准教授の就任辞退（令和元年度）により、「コンテンツ産業論」の専任教員等の配置を「兼任講師」に変更。
  - ・渋谷：専任准教授の就任辞退（令和元年度）により、「ポップカルチャー論」の専任教員等の配置を「専任教授」に変更。
2. 授業科目名の変更（「情報リテラシー」科目）

PCの操作スキルを含む情報処理の能力は、社会人に求められる不可欠な技能であり、その育成は教養教育の範疇に入るものであることから、今まで「専門科目」群に配置していた「情報リテラシー基礎A・B」「情報リテラシー応用A・B」の計4科目を「基礎（教養）科目」群に移設した。

その際、新たに「情報科学系」を設置するとともに、「社会科学系」から「ソーシャルメディアとコミュニケーション」を移設し計5科目を配置した。

なお、授業科目名は、「情報リテラシー基礎A」を「情報リテラシーⅠ」、「情報リテラシー基礎B」を「情報リテラシーⅡ」、「情報リテラシー応用A」を「情報リテラシーⅢ」、「情報リテラシー応用B」を「情報リテラシーⅣ」とした。
3. 授業科目名の変更および新規科目の追加（「ROSE（海外語学・経済研修）」）

「ROSE（海外語学・経済研修）」については、近年、海外提携校等の大幅な増加に伴い、在籍間に2回～3回と短期留学を行う学生が漸増していることから、2年次・3年次配当の短期留学に関する授業科目を追加。また研修目的も語学のみならず文化研修等、多岐に亘っていることから、副題を「海外研修」とした。

なお、授業科目名を「ROSE(海外研修Ⅰ)」（1年次配当科目：2単位）に変更するとともに、新規に「ROSE(海外研修Ⅱ)」（2年次配当科目：2単位）、「ROSE(海外研修Ⅲ)」（3年次配当科目：2単位）を追加した。
4. 配当年次の変更および新規科目の追加（「キャリアデザイン」科目）

1年次から就職活動に対する意識を涵養するとともに、1年次から3年次まできめ細かなキャリア教育を実施するため、今まで2年次配当科目であった「キャリアデザインⅠA・B」を1年次配当科目へ、同じく3年次配当科目であった「キャリアデザインⅡA・B」を2年次配当科目へ移設するとともに、新規に「キャリアデザインⅢA・B」（3年次配当科目：各2単位）を追加した。

## 【令和3年度】

### 1. 配当年次の変更

「英語ⅣA」・「英語ⅣB」を1年次配当から2年次配当に変更した。

### 2. 専任教員等の配置の変更

- ・福岡：専任准教授の就任辞退（令和元年度）により、「芸創プロデュース演習ⅠA・B」は専任教授の担当を予定していたが、芸能音楽分野のより専門的な学識を追究するため、専任教員等の配置を「専任教授1」から「兼任講師1」に変更。
- ・福岡：より充実した研究指導を行うため、「専門ゼミⅠA・B」の専任教員等の配置を「専任講師1」から「専任教授1」に変更。
- ・福岡：兼任講師が辞任したため、「ネットマーケティング論」の専任教員等の配置を「兼任講師1」から「専任講師1」に変更。
- ・福岡：履修者数の増加に対応するため、「中国語ⅠA・B」の専任教員等の配置を「兼任講師1」から「兼任講師2」に変更。
- ・福岡：教育効果の向上を図るため、「DAWⅠA・B」及び「DAWⅡA・B」の専任教員等の配置を「兼任講師2」から「兼任講師1」に変更。
- ・福岡：再履修者用のクラスとして、「情報リテラシーⅠA・B」及び「情報リテラシーⅡA・B」を新たに「兼任講師1」を追加。
- ・渋谷：専任准教授の就任辞退（令和元年度）により、「専門ゼミⅠA・B」は専任講師の担当を予定していたが、当該専任講師が育児休業中のため、専任教員等の配置を「専任講師1」から「専任教授1」に変更するとともに、当該専任教授が担当予定であった「S. D. Seminar A・B」を「兼任准教授1」に担当者変更。
- ・渋谷：同じく専任講師が育児休業中のため、「ファッションビジネス概論」「色彩学」「ファッション心理」「ファッションマーケティング論」「芸創プロデュース演習ⅠA・I B」及び「ボイス・トレーニングⅠA・B」の専任教員等の配置をそれぞれ「専任講師1」から「兼任講師1」に担当者変更。
- ・渋谷：「芸創プロデュース演習ⅠA・B」は「専任講師1」を予定していたが、「芸能・音楽分野」及び「ファッション分野」を分担し、教育研究の必要性から、専任講師等の配置を「専任講師1」から「兼任講師2」に変更。
- ・渋谷：専任准教授の就任辞退（令和元年度）により、「リーダーシップⅡA・B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「専任教授1」に担当者変更。
- ・渋谷：より専門的な内容を教育するため、「イベントマネジメント」の専任教員等の配置を「専任教授1」から実務経験を有する「兼任講師1」に変更。
- ・渋谷：より専門的な内容を教育するため、「ファッション文化論」及び「ファッション造形論」の専任教員等の配置を「専任教授1」から実務経験を有する「兼任講師1」に担当者変更。
- ・渋谷：時間割編成において、「健康科学」の専任教員等の配置を「専任准教授1」から「兼任教授1」に変更。
- ・渋谷：時間割編成において、「コンテンツ産業論」を実務経験を有する福岡所属の教員からのオンライン授業に変更。
- ・渋谷：履修希望者が多数いるため、「韓国語ⅡA・B」の専任教員等の配置を「兼任准教授1」に新たに「兼任講師1」を追加。

### 3. 授業科目名の変更

- ・授業内容をより的確に表現し学生の履修を容易にするため、基礎：教養科目「情報リテラシーⅠ～Ⅳ」に副題を付けることとし、それぞれ「情報リテラシーⅠ（ビジネススキル）」、「情報リテラシーⅡ（AI・データサイエンス）」「情報リテラシーⅢ（コンテンツ基礎）」、「情報リテラシーⅣ（コンテンツ応用）」に、授業科目名を変更した。
- ・「卒業論文A・B」は、現行、半期2単位としているが、作成から発表までの過程を含め総合的に評価すべきことから、通年4単位に変更した。また、成果形態の多様性に対応するため、「論文」から「研究」に修正し、授業科目名を「卒業研究」に変更した。
- ・「簿記原理」は、現在、学会において主流となっている授業科目名とするため、「簿記原理ⅠA」を「簿記入門」に、「簿記原理ⅠB」を「簿記初級」にそれぞれ科目名称を変更した。

### 4. 新規科目の追加

- ・グローバルな国際社会で活躍できるよう、「基礎：語学系科目」の第二外国語GPに、新たに「ロシア語ⅠA・B」（1年次配当科目、各2単位）及び「ロシア語ⅡA・B」（2年次配当科目、各2単位）を追加。

### 5. 単位数の変更

- ・学生の学修意欲の向上を狙い、基礎科目の「語学系科目」及び「保健体育系科目（スポーツ）」を実習科目から演習科目とし、それぞれ1単位から2単位に変更した。  
<2単位に変更した科目>
  - ・第一外国語「英語Ⅰ～Ⅳ」「ビジネスイングリッシュⅠ・Ⅱ」及び第二外国語「韓国語Ⅰ・Ⅱ」「中国語Ⅰ・Ⅱ」「ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」「フランス語Ⅰ・Ⅱ」「スペイン語Ⅰ・Ⅱ」をそれぞれ1単位から2単位に変更した。
  - ・保健体育系科目：現行の「スポーツA」「スポーツB」をいずれも「スポーツ」に授業科目名を変更するとともに2単位とした。

## 【令和4年度】

### 1. 専任教員等の配置の変更

- ・福岡：時間割編成において「専門ゼミⅡA・B」、「卒業論文A・B」の専任教員等の配置を「専任講師1」から「専任教授1」に変更。
- ・福岡：時間割編成において「芸創プロデュース演習ⅡA・B」の専任教員等の配置を「専任教授1」から「兼任准教授1」及び「兼任講師1」に変更。
- ・福岡：時間割編成において「芸創プロデュース演習ⅠA・B」の専任教員等の配置を「兼任准教授1」から「専任教授1」及び「兼任講師1」に変更。
- ・福岡：より充実した研究指導を行うため、「専門ゼミⅠA・B」に新たに「専任教授」を追加。
- ・福岡：時間割編成において、「ソーシャルメディアとコミュニケーション」を渋谷キャンパス所属の教員からのオンライン授業に変更。
- ・渋谷：専任講師が育児休暇から復職したため、「S. D. Seminar A・B」、「ファッションビジネス概論」、「色彩学」、「ファッション心理」、「芸創プロデュース演習ⅠA・I B」、「ボイス・トレーニングⅠA・B」、「ファッション文化論」、「専門ゼミⅠA・I B」の専任教員等の配置をそれぞれ「兼任講師1」から「専任講師1」に担当者変更及び追加。
- ・渋谷：時間割編成において「芸創プロデュース演習ⅡA・B」の専任教員等の配置を「専任教授1」から「兼任講師1」に変更。
- ・渋谷：時間割編成において、「コンテンツ産業論」を実務経験を有する福岡所属の教員からのオンライン授業に変更。
- ・渋谷：時間割編成において、「スポーツ論」を神戸三宮キャンパス所属の教員からのオンライン授業に変更。

### 2. 新規科目の追加（福岡キャンパスのみ）

- ・地域の防災において活躍できるよう「専門科目 SDプログラム」に、新たに「地域防災論」（1年次配当科目、2単位）を追加。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
10 科目	135 科目	0 科目	145 科目	10 科目 [       ]	154 科目 [ +19 ]	0 科目 [       ]	164 科目 [ +19 ]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	英語ⅤA	1	2	一般	選択	令和3年度 第一外国語「英語」は、レベルⅠからレベルⅤまでの5段階で開講していたが、レベルⅤは履修者数が極めて少なく、より効率的なクラス運用とするため、レベルⅣまでに縮小した。
2	英語ⅤB	1	2	一般	選択	
3	韓国語ⅢA	1	3	一般	選択	令和3年度 第二外国語「韓国語」は、レベルⅠからレベルⅢまで開講していたが、レベルⅢは履修者数が極めて少ないため、レベルⅡまでに縮小した。
4	韓国語ⅢB	1	3	一般	選択	
5	中国語ⅢA	1	3	一般	選択	令和3年度 第二外国語「中国語」は、レベルⅠからレベルⅢまで開講していたが、レベルⅢは履修者数が極めて少ないため、レベルⅡまでに縮小した。
6	中国語ⅢB	1	3	一般	選択	
7	動植物の進化のしくみ	2	1	一般	選択	令和3年度 基礎科目(自然科学系)の中に、本科目と「動植物の体のしくみ」を開講していたが、2つの内容を統合した授業内容に変更し「動植物の進化のしくみ」を開講していたが、前・後期いずれも「スポーツ」の科目名称と
8	スポーツB	1	1	一般	選択	

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{8}{145} = \boxed{5.51}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考	
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	渋谷キャンパスの運動場用地は、日本薬科大学運動場10,000㎡を共同利用、法令上の必要面積小計3,663.94㎡その他 0.00㎡合計 3,663.94㎡。共用は福岡こども短期大学との共用。	
	校舎敷地	59,741.02㎡	0㎡	0㎡	59,741.02㎡		
	運動場用地	17,629.01㎡	7,229.03㎡	0㎡	24,858.04㎡		
	小 計	77,370.03㎡	7,229.03㎡	0㎡	84,599.06㎡		
	そ の 他	49,064.62㎡	0㎡	0㎡	49,064.62㎡		
	合 計	126,434.65㎡	7,229.03㎡	0㎡	133,663.68㎡		
(2) 校舎	専 用	88,148.68㎡	1,778.00㎡	0㎡	89,926.68㎡		
	(88,148.68㎡)	(1,778.00㎡)	( 0㎡)	(89,926.68㎡)			
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体	
	82 室	34 室	8 室	7 室 (補助職員 5人)	3 室 (補助職員 5人)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		令和4年4月専任教授2名を新規採用のため(4)	
	経営学部 芸創プロデュース学科			10 室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル			
	冊	種	〔うち外国書〕	点	点	点	
	経営学部 芸創プロデュース学科	185,285 [69,255] (165,285 [42,800])	289 [267] (311 [109])	2,714 [2,714] (2714 [2714])	2,195 (1,635)	37,837 (37,837)	0 0
計	185,285 [69,255] (165,285 [42,800])	289 [267] (311 [109])	2,714 [2,714] (2714 [2714])	2,195 (1,635)	37,837 (37,837)	0 0	
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体
	2,764㎡		641席		210,000冊		
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体
	1,392.02㎡		テニスコート1面、柔道場1、武道場1				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	200千円	200千円	図書購入費	5,000千円	5,000千円
	共 同 研 究 費 等	2,000千円	2,000千円	設備購入費	5,000千円	0千円	0千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
		990千円	840千円	840千円	840千円	840千円	840千円
学生納付金以外の維持方法の概要		該当なし					

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	日本経済大学						学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科専攻	0	備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
経済学部	4	610		2,240		1.00	0.80	-	昭和43		
経済学科	4	160	-	620	学士(経済学)	1.14	0.91	-	昭和43	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号	令和2年定員変更(20)
商学科	4	230	-	920	学士(経済学)	1.00	0.81	-	平成17	同上	
										兵庫県神戸市琴ノ緒町4-4-7	
経営法学科	4	-	-	60	学士(経済学)	0.68	-	-	平成19	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号	令和2年学生募集停止(△60)
健康スポーツ経営学科	4	220	-	640	学士(健康スポーツ経営学)	0.95	0.70	-	平成24	同上	令和2年定員変更(40) 令和3年定員変更(100)
経営学部	4	800		3,400		1.04	0.84		平成26		
経営学科	4	680	-	2,920	学士(経営学)	1.07	0.85	令和3	平成26	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号	平成30年定員変更(△20)
										東京都渋谷区桜丘町24-5	平成31年定員変更(△100)
グローバルビジネス学科	4	40	-	160	学士(経営学)	0.67	0.50	平成31	平成30	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号	平成31年定員変更(20)
										東京都渋谷区桜丘町24-5	
芸創プロデュース学科	4	80	-	320	学士(経営学)	0.90	0.87		平成31	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号	
										東京都渋谷区桜丘町24-5	
大学全体	-	1,410	-	5,640	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	日本経済大学 大学院						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
経営学研究科											
経営学専攻(博士前期課程)	2	20	-	40	修士(経営学)	0.95	1.05	-	平成24	東京都渋谷区桜丘町24-5	
経営学専攻(博士後期課程)	3	3	-	9	博士(経営学)	0.33	0.66	-	平成26	同上	
大学院全体	-	23	-	49	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	福岡こども短期大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
こども教育学科	年	人	年次人	人	短期大学士(こども教育)	倍	倍	-	昭和51年度	福岡県太宰府市五条3丁目11番25号	
短期大学全体	-	300	-	600	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部・学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<経営学部 芸術プロデュース学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名				
専	教授	呉 焯熾 (48) <平成31年4月> 修士(経営学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II 専門ゼミ I A 専門ゼミ I B	専	教授	呉 焯熾 (48) <平成31年4月> 修士(経営学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II 専門ゼミ I A 専門ゼミ I B	専	教授	呉 焯熾 (49) <令和元年4月> 修士(経営学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II 専門ゼミ I A 専門ゼミ I B	専	教授	呉 焯熾 (50) <令和元年4月> 修士(経営学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II 専門ゼミ I A 専門ゼミ I B	専	教授	呉 焯熾 (51) <令和元年4月> 修士(経営学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II 専門ゼミ I A 専門ゼミ I B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B
専	教授	星野 卓也 (48) <平成32年4月> 修士(経営学) 修士(コンテンツプロデュース)	専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 音楽文化論 メディア文化論 エンターテインメント論 ポップカルチャー論 コンテンツ産業論 芸術プロデュース演習 I A 芸術プロデュース演習 I B 芸術プロデュース演習 II A 芸術プロデュース演習 II B																
専	教授	樂田 裕二 (52) <平成31年4月> 修士(音楽) 米: 南ミシシッピ大学	専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 音楽文化論 芸術プロデュース演習 I A 芸術プロデュース演習 I B 芸術プロデュース演習 II A 芸術プロデュース演習 II B	専	教授	樂田 裕二 (53) <令和元年4月> 修士(音楽) 米: 南ミシシッピ大学	専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 音楽文化論 芸術プロデュース演習 I A 芸術プロデュース演習 I B 芸術プロデュース演習 II A 芸術プロデュース演習 II B	専	教授	樂田 裕二 (54) <令和元年4月> 修士(音楽) 米: 南ミシシッピ大学	専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 音楽文化論 芸術プロデュース演習 I A 芸術プロデュース演習 I B 芸術プロデュース演習 II A 芸術プロデュース演習 II B	専	教授	樂田 裕二 (55) <令和元年4月> 修士(音楽) 米: 南ミシシッピ大学	専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 音楽文化論 芸術プロデュース演習 I A 芸術プロデュース演習 I B 芸術プロデュース演習 II A 芸術プロデュース演習 II B	専	教授	樂田 裕二 (56) <令和元年4月> 修士(音楽) 米: 南ミシシッピ大学	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 専門ゼミ I A 専門ゼミ I B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 音楽文化論
専	講師	生井 直美 (39) <平成31年4月> 学士(経済学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II インターンシップ インターンシップ(実習)	専	講師	生井 直美 (39) <平成31年4月> 学士(経済学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II インターンシップ インターンシップ(実習)	専	講師	生井 直美 (40) <令和元年4月> 学士(経済学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II インターンシップ インターンシップ(実習)	専	講師	生井 直美 (41) <令和元年4月> 学士(経済学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II インターンシップ インターンシップ(実習)	専	講師	生井 直美 (41) <令和元年4月> 学士(経済学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 地域貢献 I 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 地域貢献 II インターンシップ インターンシップ(実習)
専	講師	森 由紀 (50) <平成33年4月> 学士(経営情報学)	専門ゼミ I A 専門ゼミ I B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 情報リテラシー基礎 A 情報リテラシー基礎 B 情報リテラシー応用 A 情報リテラシー応用 B	専	講師	森 由紀 (50) <平成33年4月> 学士(経営情報学)	専門ゼミ I A 専門ゼミ I B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 情報リテラシー基礎 A 情報リテラシー基礎 B 情報リテラシー応用 A 情報リテラシー応用 B	専	講師	森 由紀 (50) <令和3年4月> 修士(経営情報学)	専門ゼミ I A 専門ゼミ I B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 情報リテラシー I (旧: 情報リテラシー基礎 A) 情報リテラシー II (旧: 情報リテラシー基礎 A) 情報リテラシー III (旧: 情報リテラシー基礎 B) 情報リテラシー III (旧: 情報リテラシー基礎 B) 情報リテラシー IV (旧: 情報リテラシー応用 A) 情報リテラシー IV (旧: 情報リテラシー応用 B) 情報リテラシー V (旧: 情報リテラシー応用 B) 情報リテラシー V (旧: 情報リテラシー応用 B) ネットマーケティング論	専	講師	森 由紀 (51) <令和3年4月> 修士(経営情報学)	情報リテラシー I (旧: 情報リテラシー基礎 A) 情報リテラシー II (旧: 情報リテラシー基礎 B) 情報リテラシー III (旧: 情報リテラシー基礎 B) 情報リテラシー III (旧: 情報リテラシー基礎 B) 情報リテラシー IV (旧: 情報リテラシー応用 A) 情報リテラシー IV (旧: 情報リテラシー応用 B) 情報リテラシー V (旧: 情報リテラシー応用 B) 情報リテラシー V (旧: 情報リテラシー応用 B) ネットマーケティング論	専	講師	森 由紀 (51) <令和3年4月> 修士(経営情報学)	情報リテラシー I (旧: 情報リテラシー基礎 A) 情報リテラシー II (旧: 情報リテラシー基礎 B) 情報リテラシー III (旧: 情報リテラシー基礎 B) 情報リテラシー III (旧: 情報リテラシー基礎 B) 情報リテラシー IV (旧: 情報リテラシー応用 A) 情報リテラシー IV (旧: 情報リテラシー応用 B) 情報リテラシー V (旧: 情報リテラシー応用 B) 情報リテラシー V (旧: 情報リテラシー応用 B) ネットマーケティング論
専	教授	石松 宏和 (51) <平成31年4月> 博士(知識科学)	数学 S.D.Seminar A S.D.Seminar B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 音楽文化論 メディア文化論 エンターテインメント論 エンターテインメント論 ポップカルチャー論 イベントマネジメント 芸術7 時 15分演習 II A 芸術7 時 15分演習 II B	専	教授	石松 宏和 (51) <平成31年4月> 博士(知識科学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B 音楽文化論 メディア文化論 エンターテインメント論 エンターテインメント論 ポップカルチャー論 イベントマネジメント 芸術7 時 15分演習 II A 芸術7 時 15分演習 II B	専	教授	石松 宏和 (52) <令和元年4月> 博士(知識科学)	S.D.Seminar A S.D.Seminar B 基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B エンターテインメント論 ポップカルチャー論 芸術7 時 15分演習 II A 芸術7 時 15分演習 II B	専	教授	石松 宏和 (53) <令和元年4月> 博士(知識科学)	基礎ゼミ A 基礎ゼミ B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B リーダーシップ I A リーダーシップ I B エンターテインメント論 ポップカルチャー論 芸術7 時 15分演習 II A 芸術7 時 15分演習 II B	専	教授	石松 宏和 (54) <令和元年4月> 博士(知識科学)	エンターテインメント論 ポップカルチャー論 専門ゼミ I A 専門ゼミ I B リーダーシップ I A リーダーシップ I B 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B
専	教授	依田 素味 (60) <平成31年4月> 博士(被服環境学)	基礎ゼミ A 基礎ゼミ B リーダーシップ I A リーダーシップ I B リーダーシップ I C ファッションリサーチ ファッション文化論 ファッション文化論 ユニバーサルデザイン論	専	教授	依田 素味 (60) <平成32年4月> 博士(被服環境学)	基礎ゼミ A 基礎ゼミ B リーダーシップ I A リーダーシップ I B リーダーシップ I C ファッションリサーチ ファッション文化論 ファッション文化論 ユニバーサルデザイン論	専	教授	依田 素味 (61) <令和2年4月> 博士(被服環境学)	リーダーシップ I A リーダーシップ I B リーダーシップ I C リーダーシップ I D イベントマネジメント ファッションリサーチ ファッション文化論 ファッション文化論 ユニバーサルデザイン論	専	教授	依田 素味 (62) <令和2年4月> 博士(被服環境学)	リーダーシップ II A リーダーシップ II B リーダーシップ II C イベントマネジメント ファッションリサーチ ファッション文化論 ユニバーサルデザイン論	専	教授	依田 素味 (63) <令和2年4月> 博士(被服環境学)	リーダーシップ II A リーダーシップ II B ファッションリサーチ 専門ゼミ II A 専門ゼミ II B 卒業論文 A 卒業論文 B ファッション造形論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
専任	准教授	中村 仁 (42) <平成32年4月> 修士(法学)									
		専門ゼミ I A 専門ゼミ I B リーダーシップ II A リーダーシップ II B 商学 A ポップカルチャー論 コンテンツ産業論									
専任	講師	矢澤 利枝香 (33) <平成33年4月> 修士(家政学)	専任	講師	矢澤 利枝香 (33) <令和33年4月> 修士(家政学)	専任	講師	矢澤 利枝香 (33) <令和33年4月> 修士(家政学)	専任	講師	矢澤 利枝香 (34) <令和33年4月> 修士(家政学)
		ファッションビジネス概論 色彩学 ファッション心理 ファッションマーケティング論 芸術プロデュース演習 I A 芸術プロデュース演習 I B			ファッションビジネス概論 色彩学 ファッション心理 ファッションマーケティング論 芸術プロデュース演習 I A 芸術プロデュース演習 I B <b>専門ゼミ I A</b> <b>専門ゼミ I B</b> <b>ボイス・トレーニング I A</b> <b>ボイス・トレーニング I B</b>			ファッションビジネス概論 色彩学 ファッション心理 ファッションマーケティング論 芸術プロデュース演習 I A 芸術プロデュース演習 I B <b>専門ゼミ I A</b> <b>専門ゼミ I B</b> <b>ボイス・トレーニング I A</b> <b>ボイス・トレーニング I B</b>			S. D. Seminar A S. D. Seminar B ファッション文化論 ファッション文化論 <b>専門ゼミ I A</b> <b>専門ゼミ I B</b> 色彩学 ファッションビジネス概論 ボイス・トレーニング I A ボイス・トレーニング I B 芸術プロデュース演習 I A 芸術プロデュース演習 I B
兼任	教授	蘭 和真 (58) <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	教授	蘭 和真 (58) <令和元年4月> 博士(医学)	兼任	教授	蘭 和真 (59) <令和元年4月> 博士(医学)	兼任	教授	蘭 和真 (60) <令和元年4月> 博士(医学)
		スポーツ A スポーツ B			スポーツ A スポーツ B			スポーツ A スポーツ B			スポーツ(旧:スポーツ A、 スポーツ B)
兼任	教授	井上 伸明 (64) <平成31年4月> 工学修士	兼任	教授	井上 伸明 (64) <平成31年4月> 工学修士						
		情報社会学 ネットマーケティング論			ソウホウダイゲイとコミュニケーション (旧:情報社会学) ネットマーケティング論						
兼任	教授	大塚 知弘 (48) <平成33年4月> 修士(経営学)	兼任	教授	大塚 知弘 (48) <平成33年4月> 修士(経営学)	兼任	教授	大塚 知弘 (48) <令和3年4月> 修士(経営学)	兼任	教授	大塚 知弘 (49) <令和3年4月> 修士(経営学)
		エンターテインメント法務			エンターテインメント法務			エンターテインメント法務			エンターテインメント法務 経営学 A 経営学 B
兼任	教授	金井 昌平 (64) <平成31年4月> 文学士	兼任	教授	金井 昌平 (64) <令和元年4月> 文学士	兼任	教授	金井 昌平 (65) <令和元年4月> 文学士	兼任	教授	金井 昌平 (66) <令和元年4月> 文学士
		文学 文章表現論			文学をよむ文化を知る (旧:文学) ビジュアルデザイン(旧:文章表現論)			文学をよむ文化を知る(旧:文学) ビジュアルデザイン(旧:文章表現論)			文学をよむ文化を知る (旧:文学) ビジュアルデザイン(旧:文章表現論)
兼任	教授	セバスチャン テイキン (48) <平成31年4月> 日本学修士(英国)									
		ROSE(海外語学・経済研修)									
兼任	教授	都築 繁利 (47) <平成31年4月> 文学修士									
		日本史 I 日本史 II 東洋史 地域再発見									
兼任	教授	竹川 克幸 (48) <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	竹川 克幸 (47) <令和元年4月> 修士(文学)	兼任	教授	竹川 克幸 (47) <令和元年4月> 修士(文学)	兼任	教授	竹川 克幸 (48) <令和元年4月> 修士(文学)
		日本史 I 日本史 II 地域再発見			日本史 I 日本史 II 地域再発見			日本史 I 日本史 II 地域再発見			日本史 I 日本史 II 地域再発見
兼任	教授	寺地 一浩 (59) <平成31年4月> 修士(都市ビジネス)	兼任	教授	寺地 一浩 (59) <平成31年4月> 修士(都市ビジネス)						
		マーケティング論 A マーケティング論 B 経営管理論 A 経営管理論 B			マーケティング論 A マーケティング論 B 経営管理論 A 経営管理論 B						
兼任	教授	演田 幸裕 (62) <平成31年4月> 文学士									
		英語 II A 英語 II B									
兼任	教授	朴 峰寛 (62) <平成33年4月> 社会福祉学博士	兼任	教授	朴 峰寛 (62) <平成33年4月> 社会福祉学博士	兼任	教授	朴 峰寛 (62) <令和3年4月> 社会福祉学博士			
		韓国語 III A 韓国語 III B			韓国語 III A 韓国語 III B			韓国語 III A 韓国語 III B			
兼任	教授	深町 健二郎 (59) <平成33年4月> 経営学士	兼任	教授	深町 健二郎 (59) <平成33年4月> 経営学士	兼任	教授	深町 健二郎 (59) <令和3年4月> 経営学士	兼任	教授	深町 健二郎 (60) <令和3年4月> 経営学士
		イベントマネジメント 芸能ビジネス論 A 芸能ビジネス論 B			イベントマネジメント 芸能ビジネス論 A 芸能ビジネス論 B			芸能ビジネス論 A 芸能ビジネス論 B			芸能ビジネス論 A 芸能ビジネス論 B
兼任	教授	ラフマン モクレスール (63) <平成31年4月> 教育学修士	兼任	教授	ラフマン モクレスール (63) <令和元年4月> 教育学修士	兼任	教授	ラフマン モクレスール (64) <令和元年4月> 教育学修士			
		社会学概論			社会学概論			社会学概論			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	教授	赤瀬 朋秀 (53) <平成31年4月> 博士(臨床美学)	兼任	教授	赤瀬 朋秀 (53) <平成31年4月> 博士(臨床美学)	兼任	教授	赤瀬 朋秀 (53) <平成31年4月> 博士(臨床美学)	兼任	教授	赤瀬 朋秀 (53) <平成31年4月> 博士(臨床美学)
	健康科学			健康科学			健康科学			健康科学	
兼任	教授	天野 雅貴 (63) <平成31年4月> 農学博士	兼任	教授	天野 雅貴 (63) <平成31年4月> 農学博士	兼任	教授	天野 雅貴 (64) <令和元年4月> 農学博士	兼任	講師	天野 雅貴 (65) <令和元年4月> 農学博士
	生物学 ソシオ・バイオロジー			動物体の体のしくみ(旧:生物学) 動物の進化のしくみ(旧:ゾオ・バ・イロジ)			動物体の体のしくみ(旧:生物学) 動物の進化のしくみ(旧:ゾオ・バ・イロジ)			動物体の体のしくみ(旧:生物学) 動物の進化のしくみ(旧:ゾオ・バ・イロジ)	
兼任	教授	海上 知明 (59) <平成31年4月> 博士(経済学)	兼任	講師	海上 知明 (59) <平成31年4月> 博士(経済学)	兼任	講師	海上 知明 (60) <令和元年4月> 博士(経済学)	兼任	講師	海上 知明 (61) <令和元年4月> 博士(経済学)
	日本史 I 日本史 II 環境と社会生活(旧:環境論)			日本史 I 日本史 II 環境と社会生活(旧:環境論)			日本史 I 日本史 II 環境と社会生活(旧:環境論)			日本史 I 日本史 II	
兼任	教授	エリック ロマン (55) <平成31年4月> 経営学修士	兼任	教授	エリック ロマン (55) <平成31年4月> 経営学修士	兼任	教授	エリック ロマン (56) <令和元年4月> 経営学修士	兼任	教授	エリック ロマン (57) <令和元年4月> 経営学修士
	フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B 国際経営論			フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B 国際経営論			フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B 国際経営論			フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B 国際経営論	
兼任	教授	木下 義文 (59) <平成32年4月> 修士(国際情報)	兼任	教授	木下 義文 (59) <平成32年4月> 修士(国際情報)	兼任	教授	木下 義文 (60) <令和2年4月> 修士(国際情報)	兼任	教授	木下 義文 (61) <令和2年4月> 修士(国際情報)
	経営組織論			経営組織論			経営組織論			経営組織論	
兼任	教授	古賀 郁人 (53) <平成31年4月> 音声学博士	兼任	教授	古賀 郁人 (53) <平成31年4月> 音声学博士	兼任	教授	古賀 郁人 (54) <令和元年4月> 音声学博士	兼任	教授	古賀 郁人 (55) <令和元年4月> 音声学博士
	英語 V A 英語 V B ROSE(海外語学・経済研修)			英語 V A 英語 V B ROSE(海外語学・経済研修)			ビジネスイングリッシュ I A ビジネスイングリッシュ I B ROSE(海外語学・経済研修) I (旧:ROSE(海外語学・経済研修)) ROSE(海外語学・経済研修) II (旧:ROSE(海外語学・経済研修)) ROSE(海外語学・経済研修) III (旧:ROSE(海外語学・経済研修))			ROSE(海外語学・経済研修) I (旧:ROSE(海外語学・経済研修)) ROSE(海外語学・経済研修) II (旧:ROSE(海外語学・経済研修)) ROSE(海外語学・経済研修) III (旧:ROSE(海外語学・経済研修))	
兼任	准教授	ヘマンギ ゴークレ (36) <令和2年4月> 修士(国際学)	兼任	准教授	ヘマンギ ゴークレ (36) <令和2年4月> 修士(国際学)	兼任	准教授	ヘマンギ ゴークレ (37) <令和2年4月> 修士(国際学)	兼任	准教授	ヘマンギ ゴークレ (38) <令和2年4月> 修士(国際学)
	英語 V A 英語 V B ビジネスイングリッシュ I A ビジネスイングリッシュ I B ビジネスイングリッシュ II A ビジネスイングリッシュ II B			英語 V A 英語 V B ビジネスイングリッシュ I A ビジネスイングリッシュ I B ビジネスイングリッシュ II A ビジネスイングリッシュ II B			英語 V A 英語 V B ビジネスイングリッシュ I A ビジネスイングリッシュ I B ビジネスイングリッシュ II A ビジネスイングリッシュ II B			英語 V A 英語 V B ビジネスイングリッシュ I A ビジネスイングリッシュ I B ビジネスイングリッシュ II A ビジネスイングリッシュ II B	
兼任	教授	小松 久生 (60) <平成31年4月> 経済学士	兼任	教授	小松 久生 (60) <平成31年4月> 経済学士	兼任	教授	小松 久生 (61) <令和元年4月> 経済学士			
	地理学 I 地理学 II 地域再発見			地理学 I 地理学 II 地域再発見			地理学 I 地理学 II 地域再発見				
兼任	教授	鈴木 俊介 (53) <平成32年4月> 修士(文学)	兼任	教授	鈴木 俊介 (53) <平成32年4月> 修士(文学)	兼任	教授	鈴木 俊介 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	教授	鈴木 俊介 (55) <令和2年4月> 修士(文学)
	情報社会学 社会学概論			ソーシャルメディアとコミュニケーション(旧:情報社会学) 社会学概論 コンテンツ産業論			ソーシャルメディアとコミュニケーション(旧:情報社会学) 社会学概論 メディア文化論			ソーシャルメディアとコミュニケーション(旧:情報社会学) 社会学概論	
兼任	教授	高橋 文行 (54) <平成31年4月> 博士(情報学)									
	中国語 I A 中国語 I B										
兼任	教授	続 訓美 (54) <平成31年4月> 文学修士	兼任	教授	続 訓美 (54) <平成31年4月> 文学修士	兼任	教授	続 訓美 (55) <令和元年4月> 文学修士	兼任	教授	続 訓美 (57) <令和元年4月> 文学修士
	ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II B 哲学 I 哲学 II 倫理学 I 倫理学 II			ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II B 哲学 I 哲学 II 倫理学 I 倫理学 II			ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II B 哲学 I 哲学 II 倫理学 I 倫理学 II			ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II B 哲学 I 哲学 II 倫理学 I 倫理学 II	
兼任	教授	西嶋 啓一郎 (58) <平成31年4月> 工学博士	兼任	教授	西嶋 啓一郎 (58) <平成31年4月> 工学博士	兼任	教授	西嶋 啓一郎 (59) <令和元年4月> 工学博士	兼任	教授	西嶋 啓一郎 (61) <令和元年4月> 工学博士
	地域貢献 I 地域貢献 II			地域貢献 I 地域貢献 II			地域貢献 I 地域貢献 II			地域貢献 I 地域貢献 II	



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
					田代 雄三 (39) <令和2年4月> 修士(文学)			田代 雄三 (40) <令和2年4月> 修士(文学)			田代 雄三 (41) <令和2年4月> 修士(文学)
				マーケティング論A マーケティング論B 国際経営論				マーケティング論A マーケティング論B			マーケティング論A マーケティング論B
					高見 晋一 (41) <令和2年4月> 修士(商学)			八杉 晋 (74) <令和3年4月> 博士(学術)			八杉 晋 (75) <令和3年4月> 博士(学術)
				商学A 商学B				国際経営論			国際経営論
					李 君在 (49) <令和2年4月> 修士(商学)			高見 晋一 (42) <令和2年4月> 修士(商学)			高見 晋一 (42) <令和2年4月> 修士(商学)
兼任	准教授	李 君在 (49) <平成33年4月> 修士(商学)	兼任	准教授	李 君在 (48) <令和2年4月> 修士(商学)	兼任	准教授	李 君在 (49) <令和2年4月> 修士(商学)	兼任	准教授	李 君在 (50) <令和2年4月> 修士(商学)
		韓国語ⅢA 韓国語ⅢB 商品・サービス論			韓国語ⅠA 韓国語ⅠB 韓国語ⅡA 韓国語ⅡB 韓国語ⅢA 韓国語ⅢB 商品・サービス論			韓国語ⅠA 韓国語ⅠB 韓国語ⅡA 韓国語ⅡB 韓国語ⅢA 韓国語ⅢB 商品・サービス論	兼任	准教授	韓国語ⅠA 韓国語ⅠB 韓国語ⅡA 韓国語ⅡB 韓国語ⅢA 韓国語ⅢB 商品・サービス論
兼任	准教授	金 在淑 (47) <平成32年4月> 博士(経済学)	兼任	准教授	金 在淑 (47) <平成32年4月> 博士(経済学)	兼任	准教授	金 在淑 (48) <令和2年4月> 博士(経済学)	兼任	准教授	金 在淑 (49) <令和2年4月> 博士(経済学)
		韓国語ⅡA 韓国語ⅡB			韓国語ⅠA 韓国語ⅠB			韓国語ⅠA 韓国語ⅠB	兼任	准教授	韓国語ⅠA 韓国語ⅠB
兼任	准教授	金 セイ (38) <平成31年4月> 修士(法学)	兼任	准教授	金 セイ (38) <平成31年4月> 修士(法学)	兼任	准教授	金 セイ (39) <令和元年4月> 修士(法学)	兼任	准教授	金 セイ (40) <令和元年4月> 修士(法学)
		憲法Ⅰ 憲法Ⅱ			くらしと法(旧:憲法Ⅰ) 日本国憲法(旧:憲法Ⅱ)			くらしと法(旧:憲法Ⅰ) 日本国憲法(旧:憲法Ⅱ)	兼任	准教授	くらしと法(旧:憲法Ⅰ) 日本国憲法(旧:憲法Ⅱ)
兼任	准教授	徐 雪青 (43) <平成31年4月> 博士(比較文化)	兼任	准教授	徐 雪青 (43) <平成31年4月> 博士(比較文化)	兼任	准教授	徐 雪青 (44) <令和元年4月> 博士(比較文化)	兼任	准教授	徐 雪青 (45) <令和元年4月> 博士(比較文化)
		英語ⅡA 英語ⅡB			英語ⅡA 英語ⅡB 中国語ⅡA 中国語ⅡB			英語ⅡA 英語ⅡB 中国語ⅡA 中国語ⅡB 中国語ⅢA 中国語ⅢB	兼任	准教授	英語ⅡA 英語ⅡB 中国語ⅡA 中国語ⅡB 中国語ⅢA 中国語ⅢB
兼任	准教授	広崎 心 (50) <平成32年4月> 修士(経営学)	専	准教授	広崎 心 (50) <平成32年4月> 修士(経営学)	専	准教授	広崎 心 (50) <令和2年4月> 修士(経営学)	専	准教授	広崎 心 (51) <令和2年4月> 修士(経営学)
		マーケティング論A マーケティング論B			マーケティング論A マーケティング論B			マーケティング論A マーケティング論B 健康科学	専	准教授	マーケティング論A マーケティング論B
兼任	准教授	福島 綾一 (46) <平成31年4月> 修士(工学)	兼任	准教授	福島 綾一 (46) <平成31年4月> 修士(工学)	兼任	准教授	福島 綾一 (47) <令和元年4月> 修士(工学)	兼任	准教授	福島 綾一 (49) <令和元年4月> 修士(工学)
		スポーツA スポーツB 情報リテラシー基礎A 情報リテラシー基礎B 情報リテラシー応用A 情報リテラシー応用B ビジネスプラン講座			スポーツA スポーツB 情報リテラシー基礎A 情報リテラシー基礎B 情報リテラシー応用A 情報リテラシー応用B ビジネスプラン講座			スポーツA スポーツB 情報リテラシーⅠ(旧:情報リテラシー基礎A) 情報リテラシーⅡ(旧:情報リテラシー基礎B) 情報リテラシーⅢ(旧:情報リテラシー基礎C) 情報リテラシーⅣ(旧:情報リテラシー応用A) 情報リテラシーⅤ(旧:情報リテラシー応用B) ビジネスプラン講座	兼任	准教授	情報リテラシーⅠ(旧:情報リテラシー基礎A) 情報リテラシーⅡ(旧:情報リテラシー基礎B) 情報リテラシーⅢ(旧:情報リテラシー基礎C) 情報リテラシーⅣ(旧:情報リテラシー応用A) 情報リテラシーⅤ(旧:情報リテラシー応用B) ビジネスプラン講座
兼任	准教授	望月 洋佑 (38) <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	望月 洋佑 (38) <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	望月 洋佑 (39) <令和元年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	望月 洋佑 (40) <令和元年4月> 修士(教育学)
		ビジネス統計			数字でよみとくビジネス (旧:ビジネス統計)			数字でよみとくビジネス (旧:ビジネス統計)	兼任	准教授	数字でよみとくビジネス (旧:ビジネス統計)
								増田 昌幸 (53) <令和3年4月> 修士(経営学)	兼任	准教授	増田 昌幸 (54) <令和3年4月> 修士(経営学)
								S. D. Seminar A S. D. Seminar B	兼任	准教授	基礎ゼミA 基礎ゼミB
								辻本 政雄 (51) <令和3年4月> 博士(商学)	兼任	准教授	辻本 政雄 (52) <令和3年4月> 博士(商学)
								環境と社会生活	兼任	准教授	環境と社会生活
兼任	講師	岡田 康太 (29) <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	岡田 康太 (29) <平成31年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	岡田 康太 (30) <令和元年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	岡田 康太 (31) <令和元年4月> 博士(学術)
		スポーツ論			スポーツ論			スポーツ論	兼任	講師	スポーツ論
									兼任	准教授	片桐 栄光 (41) <令和4年4月> 修士(体育学)
											スポーツ論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	坂口 将史 (27) <平成31年4月> 修士(芸術工学)	メディア文化論 エンターテインメント論 コンテンツ産業論	兼任	講師	坂口 将史 (28) <令和元年4月> 修士(芸術工学)	メディア文化論 エンターテインメント論 コンテンツ産業論	兼任	講師	坂口 将史 (29) <令和元年4月> 修士(芸術工学)	メディア文化論 エンターテインメント論 コンテンツ産業論	兼任	講師	坂口 将史 (30) <令和元年4月> 修士(芸術工学)	メディア文化論 エンターテインメント論 コンテンツ産業論
兼任	講師	サザトン トマス (41) <平成32年4月> 修士(教育学) 英国	英語 V A 英語 V B	兼任	講師	サザトン トマス (41) <平成32年4月> 修士(教育学) 英国	英語 V A 英語 V B								
兼任	講師	ベンジャミン マリア (30) <平成31年4月> 修士(教育学) フリッピン	英語 IV A 英語 IV B	兼任	講師	ベンジャミン マリア (30) <平成31年4月> 修士(教育学) フリッピン	英語 IV A 英語 IV B								
兼任	講師	山口 勝士 (37) <平成32年4月> 修士(商学)	ビジネスプラン講座 商品・サービス論	兼任	講師	山口 勝士 (37) <平成32年4月> 修士(商学)	ビジネスプラン講座 商品・サービス論								
兼任	講師	山口 雄介 (32) <平成31年4月> 修士(臨床心理)	心理学	兼任	講師	山口 雄介 (32) <平成31年4月> 修士(臨床心理)	心のしくみと行動の科学 (旧: 心理学)								
兼任	講師	吉田 雅彦 (28) <平成31年4月> 修士(工学)	経営学 A 経営学 B 経営組織論	兼任	講師	吉田 雅彦 (28) <平成31年4月> 修士(工学)	経営学 A 経営学 B 経営組織論								
兼任	講師	村田 仁樹 (37) <令和2年4月> 博士(理学)	ネットマーケティング論	兼任	講師	村田 仁樹 (37) <令和2年4月> 博士(理学)	ネットマーケティング論								
兼任	講師	矢城 信吾 (35) <令和2年4月> 修士(数理学)	ネットワーク・ITとコミュニケーション (旧: 情報社会学)	兼任	講師	矢城 信吾 (36) <令和2年4月> 修士(数理学)	ネットワーク・ITとコミュニケーション (旧: 情報社会学)								
兼任	講師	太田 智之 (43) <令和3年4月> 博士(国際開発学)	社会学概論 環境と社会生活 (旧: 環境論)	兼任	講師	太田 智之 (44) <令和3年4月> 博士(国際開発学)	社会学概論								
兼任	講師	内田 浩幸 (61) <令和3年4月> 修士(工学)	環境と社会生活 (旧: 環境論) 地域防災論	兼任	教授	内田 浩幸 (61) <令和3年4月> 修士(工学)	環境と社会生活 (旧: 環境論) 地域防災論								
兼任	講師	斎浦 知仁 (37) <令和3年4月> 修士(保健医療科学)	地理学 I 地理学 II	兼任	講師	斎浦 知仁 (37) <令和3年4月> 修士(保健医療科学)	地理学 I 地理学 II								





専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等									
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	能木 敬次 (62) <平成31年4月> 独語独文学修士	兼任	講師	能木 敬次 (63) <令和元年4月> 独語独文学修士	兼任	講師	能木 敬次 (64) <令和元年4月> 独語独文学修士	兼任	講師	能木 敬次 (65) <令和元年4月> 独語独文学修士
		ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II B フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B			ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II B フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B			ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II B フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B			ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II B フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B
兼任	講師	朴 先知 (35) <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	講師	朴 先知 (35) <平成31年4月> 修士(文学)						
		韓国語 I A 韓国語 I B			韓国語 I A 韓国語 I B						
兼任	講師	秦 寛史 (45) <平成31年4月> 学士(芸術工学)	兼任	講師	秦 寛史 (45) <平成31年4月> 学士(芸術工学)	兼任	講師	秦 寛史 (46) <令和元年4月> 学士(芸術工学)	兼任	講師	秦 寛史 (47) <令和元年4月> 学士(芸術工学)
		アパレル販売論			アパレル販売論			アパレル販売論			アパレル販売論
兼任	講師	濱 洋一 (56) <平成31年4月> 学士(経済学)	兼任	講師	濱 洋一 (56) <平成31年4月> 学士(経済学)	兼任	講師	濱 洋一 (57) <令和元年4月> 学士(経済学)	兼任	講師	濱 洋一 (58) <令和元年4月> 学士(経済学)
		DAWI A DAWI B DAWI A DAWI B ボイス・トレーニング I B ボイス・トレーニング II B			DAWI A DAWI B DAWI A DAWI B ボイス・トレーニング I B ボイス・トレーニング II B ポップカルチャー論			DAWI A DAWI B DAWI A DAWI B ボイス・トレーニング I B ボイス・トレーニング II B ポップカルチャー論 イベントマネジメント			DAWI A DAWI B DAWI A DAWI B ボイス・トレーニング I B ボイス・トレーニング II B ポップカルチャー論 イベントマネジメント 書籍プロデュース演習 I A 書籍プロデュース演習 I B
			兼任	講師	濱田 理利 (30) <平成31年4月> 修士(文学)						
					スペイン語 I A スペイン語 I B スペイン語 II A スペイン語 II B						
						兼任	講師	ロドリゴ エレーラ (30) <令和2年4月> 学士(生物化学) 1st year	兼任	講師	ロドリゴ エレーラ (31) <令和2年4月> 学士(生物化学) 1st year
					スペイン語 I A スペイン語 I B スペイン語 II A スペイン語 II B			スペイン語 I A スペイン語 I B スペイン語 II A スペイン語 II B			スペイン語 I A スペイン語 I B スペイン語 II A スペイン語 II B
兼任	講師	林 慎将 (25) <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	講師	林 慎将 (25) <平成31年4月> 修士(文学)						
		英語 III A 英語 III B			英語 II A 英語 II B 英語 III A 英語 III B						
						兼任	講師	川満 潤 (23) <令和2年4月> 学士(文学)	兼任	講師	川満 潤 (24) <令和2年4月> 学士(文学)
					英語 III A 英語 III B			英語 III A 英語 III B			英語 III A 英語 III B
兼任	講師	挽田 雅子 (58) <平成31年4月> 文学士	兼任	講師	挽田 雅子 (58) <平成31年4月> 文学士	兼任	講師	挽田 雅子 (59) <令和元年4月> 文学士	兼任	講師	挽田 雅子 (60) <令和元年4月> 文学士
		地誌学 I 地誌学 II									
兼任	講師	的野 佑紀子 (53) <平成32年4月> 準学士(文学)	兼任	講師	的野 佑紀子 (53) <平成32年4月> 準学士(文学)	兼任	講師	的野 佑紀子 (53) <令和2年4月> 準学士(文学)	兼任	講師	的野 佑紀子 (54) <令和2年4月> 準学士(文学)
		キャリアデザイン I A キャリアデザイン I B			キャリアデザイン I A キャリアデザイン I B			キャリアデザイン II A(旧:キャリアデザイン I A) キャリアデザイン II A(旧:キャリアデザイン I B)			キャリアデザイン II A(旧:キャリアデザイン I A) キャリアデザイン II B(旧:キャリアデザイン I B)
兼任	講師	吉田 和裕 (62) <平成31年4月> 体育学士	兼任	講師	吉田 和裕 (62) <平成31年4月> 体育学士	兼任	講師	吉田 和裕 (63) <令和元年4月> 体育学士	兼任	講師	吉田 和裕 (64) <令和元年4月> 体育学士
		健康科学			健康科学			健康科学			健康科学
									兼任	講師	西村 大子 (46) <令和4年4月> 国際経営学士
											キャリアデザイン II A(旧:キャリアデザイン I A) キャリアデザイン II B(旧:キャリアデザイン I B)
											吉田 和裕 (65) <令和元年4月> 体育学士
											健康科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	吉原 さくら (43) <平成33年4月> 修士(経営学)	兼任	准教授	吉原 さくら (42) <令和2年4月> 修士(経営学)	兼任	教授	吉原 さくら (44) <令和2年4月> 修士(経営学)	兼任	教授	吉原 さくら (44) <令和2年4月> 修士(経営学)		
	キャリアデザインⅡA キャリアデザインⅡB			キャリアデザインⅡA キャリアデザインⅡB			キャリアデザインⅠA キャリアデザインⅠB キャリアデザインⅢA(旧:キャリアデザインⅡA) キャリアデザインⅢB(旧:キャリアデザインⅡB)			キャリアデザインⅠA キャリアデザインⅠB キャリアデザインⅢA(旧:キャリアデザインⅡA) キャリアデザインⅢB(旧:キャリアデザインⅡB)			
兼任	講師	渡部 和隆 (31) <平成31年4月> 修士(文学)											
	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ												
			兼任	講師	船木 肇 (29) <平成31年4月> 修士(法学)	兼任	講師	船木 肇 (30) <令和元年4月> 修士(法学)	兼任	講師	船木 肇 (32) <令和元年4月> 修士(法学)		
				哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ			哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ			哲学Ⅰ 哲学Ⅱ 倫理学Ⅰ 倫理学Ⅱ 政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 企業活動法A 企業活動法B			
兼任	講師	渡邊 伸太 (36) <平成31年4月> 専門学校卒業	兼任	講師	渡邊 伸太 (37) <平成31年4月> 専門学校卒業	兼任	講師	渡邊 伸太 (38) <令和元年4月> 専門学校卒業	兼任	講師	渡邊 伸太 (39) <令和元年4月> 専門学校卒業		
	DAWⅠA DAWⅠB DAWⅡA DAWⅡB			DAWⅠA DAWⅠB DAWⅡA DAWⅡB			DAWⅠA DAWⅠB			DAWⅠB			
						兼任	講師	藤本 美明 (44) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	藤本 美明 (46) <令和2年4月> 修士(教育学)		
							東洋史			東洋史			
								兼任	講師	平井 智子 (61) <令和3年4月> 文学士	兼任	講師	平井 智子 (62) <令和3年4月> 文学士
								兼任	講師	情報リテラシーⅠ(旧:情報リテラシー基礎A) 情報リテラシーⅡ(旧:情報リテラシー基礎B)	兼任	講師	情報リテラシーⅠ(旧:情報リテラシー基礎A) 情報リテラシーⅡ(旧:情報リテラシー基礎B)
								兼任	講師	相馬 真由美 (45) <令和3年4月> 学士(芸術学)	兼任	講師	相馬 真由美 (46) <令和3年4月> 学士(芸術学)
								兼任	講師	情報リテラシーⅢ(旧:情報リテラシー応用A) 情報リテラシーⅣ(旧:情報リテラシー応用B)	兼任	講師	情報リテラシーⅢ(旧:情報リテラシー応用A) 情報リテラシーⅣ(旧:情報リテラシー応用B)
								兼任	准教授	大山 智美 (41) <令和3年4月> 博士(比較社会文化)	兼任	准教授	大山 智美 (42) <令和3年4月> 博士(比較社会文化)
										日本史Ⅰ 日本史Ⅱ	兼任	講師	日本史Ⅰ 日本史Ⅱ
兼任	講師	家坂 真樹 (44) <平成31年4月> 短期大学士	兼任	講師	家坂 真樹 (44) <平成31年4月> 短期大学士	兼任	講師	家坂 真樹 (46) <令和元年4月> 短期大学士	兼任	講師	家坂 真樹 (47) <令和元年4月> 短期大学士		
	ダンスⅠA ダンスⅠB			ダンスⅠA ダンスⅠB			ダンスⅠA ダンスⅠB			ダンスⅠA ダンスⅠB			
兼任	講師	石井 崇 (54) <平成33年4月> 経済学士											
	芸術ビジネス論A 芸術ビジネス論B												
			兼任	講師	大塚 寛樹 (53) <平成33年4月> 技術経営修士(専門職)								
				芸術ビジネス論A 芸術ビジネス論B									
						兼任	講師	山崎 純 (62) <令和3年4月> 学士(法学)	兼任	講師	山崎 純 (63) <令和3年4月> 学士(法学)		
							芸術ビジネス論A 芸術ビジネス論B			芸術ビジネス論A 芸術ビジネス論B			
兼任	講師	笠井 亮平 (43) <平成31年4月> 修士(国際政治学)	兼任	講師	笠井 亮平 (44) <平成31年4月> 修士(国際政治学)	兼任	講師	笠井 亮平 (45) <令和元年4月> 修士(国際政治学)	兼任	講師	笠井 亮平 (45) <令和元年4月> 修士(国際政治学)		
	政治学Ⅰ 政治学Ⅱ			政治学Ⅰ 政治学Ⅱ			政治学Ⅰ 政治学Ⅱ			政治学Ⅰ 政治学Ⅱ			
兼任	講師	熊倉 麻里 (44) <平成31年4月> 短期大学士	兼任	講師	熊倉 麻里 (44) <平成31年4月> 短期大学士	兼任	講師	熊倉 麻里 (46) <令和元年4月> 短期大学士	兼任	講師	熊倉 麻里 (47) <令和元年4月> 短期大学士		
	スポーツ論 ダンスⅡA ダンスⅡB			スポーツ論 ダンスⅡA ダンスⅡB			ダンスⅡA ダンスⅡB			ダンスⅡA ダンスⅡB			
兼任	講師	黒田 正平 (69) <平成31年4月> 修士(日本語教育)	兼任	講師	黒田 正平 (70) <平成31年4月> 修士(日本語教育)	兼任	講師	黒田 正平 (71) <令和元年4月> 修士(日本語教育)	兼任	講師	黒田 正平 (71) <令和元年4月> 修士(日本語教育)		
	文学 文章表現論			文学 文章表現論			文学をよむ文化を知る(旧:文学) びびり33行のび(文章表現)文章表現論			文学をよむ文化を知る(旧:文学) びびり33行のび(文章表現)文章表現論			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 一明 (76) <平成33年4月> 法学士	エンターテインメント法務	兼任	講師	佐藤 一明 (76) <平成33年4月> 法学士	文系のための数学(旧:数学) 商学A 商学B エンターテインメント法務	兼任	講師	佐藤 一明 (76) <令和3年4月> 法学士	商学A 商学B エンターテインメント法務	兼任	講師	佐藤 一明 (76) <令和3年4月> 法学士	エンターテインメント法務
兼任	講師	宗宮 邦裕 (66) <平成31年4月> 修士(教育学)	西洋史 東洋史	兼任	講師	宗宮 邦裕 (66) <平成31年4月> 修士(教育学)	西洋史 東洋史	兼任	講師	宗宮 邦裕 (67) <令和元年4月> 修士(教育学)	西洋史 東洋史	兼任	講師	宗宮 邦裕 (69) <令和元年4月> 修士(教育学)	西洋史 東洋史
兼任	講師	高橋 庄子 (54) <平成32年4月> 修士(経営学)	中国語ⅡA 中国語ⅡB 中国語ⅢA 中国語ⅢB	兼任	講師	高橋 庄子 (54) <平成32年4月> 修士(経営学)	中国語ⅡA 中国語ⅡB 中国語ⅢA 中国語ⅢB	兼任	講師	高橋 庄子 (55) <令和2年4月> 修士(経営学)	中国語ⅡA 中国語ⅡB 中国語ⅢA 中国語ⅢB	兼任	講師	高橋 庄子 (56) <令和2年4月> 修士(経営学)	中国語ⅡA 中国語ⅡB
兼任	講師	高橋 直人 (73) <平成33年4月> 経済学修士	経営管理論A 経営管理論B	兼任	講師	高橋 直人 (73) <平成33年4月> 経済学修士	経営管理論A 経営管理論B	兼任	講師	高橋 直人 (73) <平成33年4月> 経済学修士	経営管理論A 経営管理論B	兼任	講師	高橋 直人 (73) <平成33年4月> 経済学修士	経営管理論A 経営管理論B
兼任	講師	滝本 祥子 (46) <平成31年4月> 修士(教育学)	心理学	兼任	講師	滝本 祥子 (46) <平成31年4月> 修士(教育学)	心のしくみと行動の科学(旧:心理学)	兼任	講師	滝本 祥子 (47) <令和元年4月> 修士(教育学)	心のしくみと行動の科学(旧:心理学)	兼任	講師	滝本 祥子 (48) <令和元年4月> 修士(教育学)	心のしくみと行動の科学(旧:心理学)
兼任	講師	曹 恩美 (48) <平成31年4月> 博士(学術)	韓国語ⅠA 韓国語ⅠB	兼任	講師	曹 恩美 (48) <平成31年4月> 博士(学術)	韓国語ⅠA 韓国語ⅠB	兼任	講師	曹 恩美 (49) <令和元年4月> 博士(学術)	韓国語ⅠA 韓国語ⅠB	兼任	講師	曹 恩美 (50) <令和元年4月> 博士(学術)	韓国語ⅠA 韓国語ⅠB 韓国語ⅡA 韓国語ⅡB
兼任	講師	出川 清一 (68) <平成31年4月> 教育学修士	地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ	兼任	講師	出川 清一 (68) <平成31年4月> 教育学修士	地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ	兼任	講師	出川 清一 (69) <令和元年4月> 教育学修士	地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ	兼任	講師	出川 清一 (70) <令和元年4月> 教育学修士	地誌学Ⅰ 地誌学Ⅱ 地理学Ⅰ 地理学Ⅱ
兼任	講師	野口 智代 (53) <平成31年4月> 学士(教育学)	英語ⅠA 英語ⅠB	兼任	講師	野口 智代 (53) <平成31年4月> 学士(教育学)	英語ⅠA 英語ⅠB	兼任	講師	野口 智代 (54) <令和元年4月> 学士(教育学)	英語ⅠA 英語ⅠB	兼任	講師	野口 智代 (55) <令和元年4月> 学士(教育学)	英語ⅠA 英語ⅠB
兼任	講師	三沢 善和 (49) <平成32年4月> 修士(経済学)	企業活動法A 企業活動法B	兼任	講師	三沢 善和 (49) <平成32年4月> 修士(経済学)	企業活動法A 企業活動法B	兼任	講師	三沢 善和 (49) <令和2年4月> 修士(経済学)	簿記原理ⅠA 簿記原理ⅠB 企業活動法A 企業活動法B	兼任	講師	三沢 善和 (50) <令和2年4月> 修士(経済学)	簿記入門(旧:簿記原理ⅠA) 簿記初級(旧:簿記原理ⅠB) 企業活動法A 企業活動法B
兼任	講師	森本 真由美 (57) <平成31年4月> 修士(心理学)	アパレル販売論	兼任	講師	森本 真由美 (57) <平成31年4月> 修士(心理学)	アパレル販売論	兼任	講師	森本 真由美 (58) <令和元年4月> 修士(心理学)	アパレル販売論	兼任	講師	森本 真由美 (59) <令和元年4月> 修士(心理学)	アパレル販売論 ファッションビジネス概論
兼任	講師	山上 晃司 (57) <平成31年4月> 文化科学修士	DAWⅠA DAWⅠB DAWⅡA DAWⅡB	兼任	講師	山上 晃司 (57) <平成31年4月> 文化科学修士	DAWⅠA DAWⅠB DAWⅡA DAWⅡB	兼任	講師	山上 晃司 (58) <令和元年4月> 文化科学修士	DAWⅠA DAWⅠB DAWⅡA DAWⅡB	兼任	講師	山上 晃司 (60) <令和元年4月> 文化科学修士	DAWⅠA DAWⅠB DAWⅡA DAWⅡB 楽器プロデュース演習ⅡA
兼任	講師	渡海 千津子 (48) <平成31年4月> 修士(音声学)	ボイス・トレーニングⅠA ボイス・トレーニングⅠB ボイス・トレーニングⅡA ボイス・トレーニングⅡB	兼任	講師	渡海 千津子 (48) <平成31年4月> 修士(音声学)	ボイス・トレーニングⅡA ボイス・トレーニングⅡB	兼任	講師	渡海 千津子 (49) <令和元年4月> 修士(音声学)	ボイス・トレーニングⅡA ボイス・トレーニングⅡB 音楽文化論 楽器プロデュース演習ⅠA 楽器プロデュース演習ⅠB	兼任	講師	渡海 千津子 (50) <令和元年4月> 修士(音声学)	ボイス・トレーニングⅡA ボイス・トレーニングⅡB 音楽文化論 楽器プロデュース演習ⅠA 楽器プロデュース演習ⅠB
兼任	講師	和田 温 (51) <平成33年4月> 修士(社会学)	ネットマーケティング論	兼任	講師	和田 温 (51) <平成33年4月> 修士(社会学)	ネットマーケティング論	兼任	講師	和田 温 (51) <令和3年4月> 修士(社会学)	ネットマーケティング論	兼任	講師	和田 温 (52) <令和3年4月> 修士(社会学)	ネットマーケティング論
兼任	講師	教士 直志 (52) <令和2年4月> 修士(経営学)	コンテンツ産業論	兼任	講師	教士 直志 (52) <令和2年4月> 修士(経営学)	コンテンツ産業論	兼任	講師	教士 直志 (52) <令和2年4月> 修士(経営学)	コンテンツ産業論	兼任	講師	教士 直志 (52) <令和2年4月> 修士(経営学)	コンテンツ産業論
兼任	講師	森田 光 (54) <令和2年4月> 学士(経済学)	キャリアデザインⅠA キャリアデザインⅠB	兼任	講師	森田 光 (54) <令和2年4月> 学士(経済学)	キャリアデザインⅠA キャリアデザインⅠB	兼任	講師	森田 光 (55) <令和2年4月> 学士(経済学)	キャリアデザインⅠA キャリアデザインⅠB	兼任	講師	森田 光 (56) <令和2年4月> 学士(経済学)	キャリアデザインⅠA キャリアデザインⅠB





(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・専任中村仁准教授の辞任により「商学A・B」は兼任佐藤一明講師に変更。(専任中村仁教授の辞任に伴い、兼任広崎心准教授を専任へ(就任予定年月:平成32年4月))
- ・時間割編成において、「ボイス・トレーニング I A、I B」を兼任渡海千津子講師から平成33年4月専任就任予定の矢澤利枝香講師に変更。
- ・海上知明教授の退職により兼任から兼任へ変更。
- ・設置届け出書において兼任吉見昌二教授の就任予定を平成32年4月としておりましたが、平成31年4月の記載ミスです。申し訳ありません。訂正させて頂きました。
- ・兼任田中克昌講師が平成31年4月、准教授に昇格。
- ・時間割編成において、「中国語 I A、I B」を兼任高橋文行教授から兼任高橋庄子講師に変更。
- ・新入生の履修登録において、授業科目名から容易に授業の内容をイメージできるように平易な科目名に変更。
- ・「心理学」を「心のしくみと行動の科学」、「文学」を「文学をよむ文化を知る」、「文章表現論」を「ビジネスライティング(文章表現)」、「情報社会学」を「ソーシャルメディアとコミュニケーション」、「憲法 I」を「くらしと法」、「憲法 II」を「日本国憲法」、「生物学」を「動植物の体のしくみ」、「数学」を「文系のための数学」、「ビジネス統計」を「数学でよみとくビジネス」、「ソシオバイロロジー」を「動植物の進化のしくみ」、「環境論」を「環境と社会生活」に、それぞれ変更した。

【令和2年度】

- ・福岡: 兼任井上伸明教授の辞任により、「ソーシャルメディアとコミュニケーション」は兼任矢城信吾講師に、「ネットマーケティング論」は兼任村田仁樹講師にそれぞれ担当者変更。
- ・福岡: 兼任寺地一浩教授の辞任により、「マーケティング論A・B」は兼任田代雄三准教授に、「経営管理論A・B」は兼任篠原淳教授にそれぞれ担当者変更。
- ・福岡: 兼任鶴石蘭准教授の辞任により、「簿記原理 I A・B」及び「会計学A・B」を兼任谷和也教授に担当者変更。(3年度開講「国際経営論」は田代雄三准教授予定)
- ・福岡: 兼任吉田雅彦講師の辞任により、「経営学A・B」は兼任山口勝士准教授に、「経営組織論」を兼任篠原淳教授にそれぞれ担当者変更。
- ・福岡: 兼任サザントマス講師の辞任により、「英語V A・B」を兼任ダンカンヒューズ講師に担当者変更。
- ・福岡: 兼任ベンジャミンマリヤ講師の辞任により、「英語IV A・B」を兼任トラルニック講師に担当者変更。
- ・福岡: 兼任田頭洋一講師の辞任により、「西洋史」を兼任任司幸世講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「イベントマネジメント」を兼任深町健二教授から兼任濱洋一講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、兼任林慎将講師から「英語II A・B」を兼任麻生雅樹准教授に、「英語III A・B」を兼任川満潤講師にそれぞれ担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「商学A・B」を兼任金亨洙教授から兼任高見啓一准教授に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「東洋史」を兼任坂口俊俊教授から兼任勝本英明講師に担当者変更。
- ・渋谷: 兼任吉見昌二教授の辞任により、「簿記原理 I A・B」を兼任三沢義和講師に担当者変更。
- ・渋谷: 兼任スズキハナ講師の辞任により、「ビジネスリテラシー I A・B」を兼任古賀郁人教授に、「ビジネスリテラシー II A・B」を兼任ハマギョウク准教授に担当者変更。
- ・渋谷: 兼任大塚寛樹講師の辞任により、「芸能ビジネス論A・B」を兼任山崎純講師に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「英語V A・B」を兼任古賀郁人教授から兼任ハマギョウク准教授に担当者変更。
- ・渋谷: 「韓国語 I A・B」の履修希望者が多数いるため、従来の兼任曹恩美講師に加え、兼任李君在准教授及び兼任金在淑准教授を担当者として追加。
- ・渋谷: 時間割編成において、「経営学A・B」を兼任田中克昌准教授から兼任多田稔教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「文系のための数学(旧:数学)」を兼任佐藤一明講師から兼任田川村哲也講師に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「健康科学」を兼任赤瀬朋秀教授から専任広崎心准教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「コンテンツ産業論」を兼任鈴木俊介教授(元年度専任中村仁准教授の就任辞任により2年度担当予定)から兼任数直志講師に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「メディア文化論」を専任石松宏和教授から兼任鈴木俊介教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「音楽文化論」を専任石松宏和教授から兼任渡海千津子講師に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「スポーツ論」を兼任熊倉麻里講師から兼任門脇正法講師に担当者変更。

【令和3年度】

- ・福岡: 時間割編成において、「専門ゼミ I A・B」を専任森由紀講師から専任柴田裕一教授に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「芸術プロデュース演習 I A・B」を専任柴田裕一教授から兼任濱洋一講師に担当者変更。
- ・福岡: 兼任村田仁樹講師の辞任に伴い、「ネットマーケティング論」を専任森由紀講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「日本史 I・II」を兼任竹川克幸教授から兼任大山智美講師に担当者変更。
- ・福岡: 兼任ラフマンモクレスール教授の定年退職に伴い、「社会学概論」を兼任太田智之講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「国際経営論」を兼任田代雄三准教授から兼任八杉哲教授に担当者変更。
- ・福岡: 「韓国語 III A・B」の科目廃止に伴い、兼任峰寛教授は科目担当なし。
- ・福岡: 「中国語 III A・B」の科目廃止に伴い、兼任陳月華准教授は「中国語 II A・B」を担当。
- ・福岡: 時間割編成において、「政治学 I・II」を兼任平誠一教授から兼任能木慧講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「英語 V A・B」を兼任ダンカンヒューズ講師から兼任ラザマー講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「英語 IV A・B」を兼任トラルニック講師から兼任ニキータバクスター講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「商品・サービス論」を兼任山口勝士准教授から兼任久保真史准教授に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「文系のための数学」及び「数学でよみとくビジネス」を兼任岩崎靖講師から兼任矢城信吾講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「環境と社会生活」を兼任岩崎靖講師から兼任太田智之講師に担当者変更。
- ・福岡: 兼任中村彰夫講師の辞任に伴い、「地理学 I・II」を兼任案浦知仁講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「経営組織論」を兼任篠原淳教授から兼任後藤浩士講師に担当者変更。
- ・福岡: 時間割編成において、「芸術プロデュース演習 I A・B」を兼任佐藤ゆり講師から兼任小路文講師に担当者変更。
- ・福岡: 兼任文芝瑛講師の辞任に伴い、「韓国語 I A・B」を兼任金京姫講師に担当者変更。
- ・福岡: 履修者数の増加に対応するため、「中国語 I A・B」を兼任趙雪梅講師が担当。
- ・福岡: 履修者数が少ないためクラス数を削減、「DAWI A・B」は兼任渡邊伸太講師に、「DAWII A・B」は兼任濱洋一講師がそれぞれ専属で担当。
- ・福岡: 再履修者に対応するため、「情報リテラシー I A・B」及び「情報リテラシー II A・B」を兼任平井智子講師並びに兼任相馬真由美講師が新たに担当。
- ・渋谷: 専任矢澤利枝香講師が育児休業中のため「ファッションビジネス概論」を兼任森真由美講師に、「色彩学」を兼任國本学史講師に、「ファッション心理」を兼任金光代講師に、「ファッションマーケティング論」「芸術プロデュース演習 I A・B」を兼任鳥羽秀子講師に、「芸術プロデュース演習 I A・B」を兼任渡海千津子講師に、「専門ゼミ I A・B」を専任石松宏和教授に、「ボイス・トレーニング I A・B」を兼任吉田裕秋講師に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「S.D.Seminar A・B」を専任石松宏和教授から兼任増田昌幸准教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「リーダーシップ I A・B」を専任依田素味教授から専任石松宏和教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「イベントマネジメント」を専任依田素味教授から、「エンターテインメント法務」を兼任佐藤一明講師から兼任椎葉克宏講師に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「ファッション文化論」「ファッション造形論」を専任依田素味教授から兼任森紗織講師に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「環境と社会生活(旧:環境論)」を兼任海上知明講師から兼任辻本政雄准教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「メディア文化論」を兼任鈴木俊介教授から兼任門脇正法講師に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「健康科学」を専任広崎心准教授から兼任赤瀬朋秀教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「商学A・B」を兼任佐藤一明講師から兼任山下誠久准教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「文系のための数学(旧:数学)」を兼任田川村哲也講師から兼任森下あや子教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「中国語 III A・B」を兼任高橋庄子講師から兼任徐雪青准教授に担当者変更。
- ・渋谷: 時間割編成において、「コンテンツ産業論」を福岡からのオンライン授業とし、兼任数直志講師から兼任坂口将史講師(福岡)に担当者変更。
- ・渋谷: 「韓国語 II A・B」の履修希望者が多数いるため、従来の兼任李君在准教授に加え、兼任曹恩美講師を担当者として追加。
- ・渋谷: 兼任田中克昌講師が辞任のため「インターンシップ」を兼任鎌田雅子講師に担当者変更。
- ・渋谷: 兼任小松久生教授が辞任のため「地理学 I・II」を兼任出川清一講師に、「地域再発見」を兼任金森慶一教授に担当者変更。

【令和4年度】

<ul style="list-style-type: none"> <li>福岡：時間割編成において「専門ゼミⅡA・B」、「卒業論文A・B」を専任森由紀講師から専任呉焜焜教授に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において「芸創プロデュース演習ⅡA・B」を専任柴田裕二教授から兼任濱洋一講師と兼任小路文講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において「経営学A・B」を兼任山口勝士教授から兼任大塚和弘教授に担当者変更。</li> <li>福岡：「ロシア語ⅠA・B」、「ロシア語ⅡA・B」を兼任松崎進一准教授に担当者追加。</li> <li>福岡：兼任高見啓一准教授の辞職に伴い、「商学A・B」を兼任合力理可夫教授に担当者変更。</li> <li>福岡：兼任岡田康太講師の辞職に伴い、「スポーツ論」を兼任片桐聖光准教授に担当者変更。</li> <li>福岡：「英語ⅣA・B」の科目廃止に伴い、兼任ラザマニー講師は「英語ⅣA・B」を担当。</li> <li>福岡：時間割編成において、「ファッション文化論」、「ユニバーサルデザイン論」を兼任佐藤ゆり講師から兼任久保真史准教授に担当者変更</li> <li>福岡：時間割編成において、「ソーシャルメディアとコミュニケーション」を渋谷からのオンライン授業とし、兼任矢城信吾講師から兼任鈴木俊介准教授（渋谷）に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「環境と社会生活」を兼任太田智之講師から兼任内田浩幸教授に担当者変更。</li> <li>福岡：「地域防災論」を兼任内田浩幸教授に担当者追加。</li> <li>福岡：時間割編成において、「経営管理論A・B」を兼任篠原淳教授から兼任原秀治講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「経営組織論」を兼任後藤浩士講師から兼任原秀治講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「ポイストレーニングⅠA」を兼任一木弘行講師から兼任中島亮講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「ポイストレーニングⅠB」を兼任濱洋一准教授から兼任中島亮講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「ポイストレーニングⅡB」を兼任濱洋一准教授から兼任中島亮講師に担当者変更。</li> <li>福岡：「専門ゼミⅠA・B」を専任市村聡教授に担当者追加。</li> <li>福岡：時間割編成において、「芸創プロデュース演習ⅠA・B」を兼任濱洋一准教授から専任市村聡教授と兼任小路文講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「動植物の体のしくみ」を兼任岩崎靖講師から兼任跡部秀之講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「中国語ⅠA・B」を兼任王曉芳講師から兼任毛登講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「韓国語ⅠA・B」、「韓国語ⅡA・B」を兼任金京姫講師から兼任張惠美講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「くらしと法」、「日本国憲法」を兼任後藤浩士講師から兼任田嶋恵美教授に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「ファッションリサーチ」、「ファッションビジネス概論」、「色彩学」、「ファッション心理」、「ファッション造形論」、「ファッションマーケティング論」を兼任佐藤ゆり講師から兼任小路文講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「中国語ⅠA・B」を兼任趙雪梅講師から兼任趙一嶸講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「ポイストレーニングⅡA」を兼任一木弘行講師から兼任濱洋一准教授に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「スペイン語ⅠA・B」、「スペイン語ⅡA・B」を兼任ロドリゴエレラ講師から兼任インドロディアス講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「キャリアデザインⅡA・B」を兼任的野佐妃子講師から兼任西村大子講師に担当者変更。</li> <li>福岡：時間割編成において、「企業活動法A・B」を兼任後藤浩士講師から兼任能木慧講師に担当者変更。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>渋谷：専任矢澤利枝香講師が育児休暇から復職したため「S.D.Seminar A・B」「ファッションビジネス概論」、「色彩学」、「ファッション心理」、「芸創プロデュース演習ⅠA・ⅠB」、「ポイストレーニングⅠA・ⅠB」、「ファッション文化論」、「専門ゼミⅠA・ⅠB」を担当。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「専門ゼミⅡA・ⅡB」を専任石松宏和教授が担当。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「芸創プロデュース演習ⅡA・ⅡB」を専任石松宏和教授から芸創プロデュース演習ⅡAを兼任山上晃司講師が、芸創プロデュース演習ⅡBを兼任中川和亮講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ユニバーサルデザイン論」を専任依田素味教授から兼任山口大入講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ファッション造形論」を兼任森紗織講師から、専任依田素味教授に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ファッション心理」を兼任金井光代講師から専任矢澤利枝香講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ファッション文化論」を兼任森紗織講師から専任矢澤利枝香講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「色彩学」を兼任國本学史講師から専任矢澤利枝香講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ファッションビジネス概論」を兼任森本真由美講師から専任矢澤利枝香講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ポイストレーニングⅠA・ⅠB」を兼任吉田裕秋講師から専任矢澤利枝香講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「芸創プロデュース演習ⅠA・ⅠB」を兼任鳥羽秀子講師から専任矢澤利枝香講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ヒンズースティングリッシュⅠA・ⅠB」を兼任古賀郁人教授から兼任ヘマンギョクシ准教授に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「インターンシップ(実習)」、「キャリアデザインⅢA・ⅢB」を兼任鎌田雅子講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：専任広嶋心准教授が辞任のため、「マーケティング論A・B」を兼任千野根陵講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「スポーツ」を兼任福島綾一准教授から兼任金森慶一教授に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「政治学Ⅰ・Ⅱ」を兼任笠井亮平講師辞任のため兼任佐藤一明講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「文学をよむ文化を知る」を兼任黒田正平講師辞任のため兼任曹恩美講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ビジネスライティング(文章表現)」を兼任黒田正平講師辞任のため兼任山下誠准教授に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「中国語ⅠA・ⅠB」を兼任高橋庄子講師辞任のため兼任神野智久講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、兼任三沢義和講師辞任のため「簿記入門」、「簿記初級」を兼任金森慶一教授に、「企業活動法A・B」を兼任三重野雄太郎講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、兼任森本真由美講師辞任のため「アパレル販売論」を兼任山口大入講師に、「ファッションビジネス概論」専任矢澤利枝香講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ネットマーケティング論」を兼任和田温講師辞任のため兼任千野根陵講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「イベントマネジメント」を兼任椎葉克宏講師から兼任中川和亮講師へ担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「スペイン語ⅠA・ⅠB」、「スペイン語ⅡA・ⅡB」を兼任フェデリコ フランシスコ ペレス ガリード講師から兼任カルロス アルバロベルテリ講師に担当者変更。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「ロシア語ⅡA・ⅡB」をタンコヴィッチ ユリア講師が追加担当。</li> <li>渋谷：時間割編成において、「芸創プロデュース演習ⅡA・ⅡB」を専任石松宏和教授から「芸創プロデュース演習ⅡA」を兼任山上晃司講師が、「芸創プロデュース演習ⅡB」を兼任中川和亮講師が担当。</li> </ul>

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A・C教員審査)を受けてください。**A・C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・ 「専任教員採用等変更書(A・C)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	1	3	0	8	0	7	0	3	0	10	0
(3)	(0)	(1)	(0)	(4)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
7	0	3	0	10	0	7	0	3	0	10	0
[ +3 ]	[ Δ1 ]	[ - ]	[ - ]	[ +2 ]	[ - ]	[ +3 ]	[ Δ1 ]	[ - ]	[ - ]	[ +2 ]	[ ]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、  
 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
教授：65 准教授、講師：60 歳	0	0
	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{10}{8} = \boxed{125} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{10} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由		
1	准教授	星野 卓也	H31.3	必修	専門ゼミⅡA	①	星野卓也准教授は、平成32年4月、教授に昇格するとともに、本学科に就任予定であったが、平成31年3月、一身上の都合（転職）のため辞任した。（元）		
				必修	専門ゼミⅡB	①			
				選択	卒業論文A	①			
				選択	卒業論文B	①			
				選択	音楽文化論	①			
				選択	メディア文化論	②			
				選択	エンターテインメント論	②			
				選択	ポップカルチャー論	②			
				選択	コンテンツ産業論	②			
				選択	芸術プロデュース演習ⅠA	①			
				選択	芸術プロデュース演習ⅠB	①			
				選択	芸術プロデュース演習ⅡA	①			
				選択	芸術プロデュース演習ⅡB	①			
2	准教授	中村 仁	H31.3	必修	専門ゼミⅠA	①	中村仁准教授は、平成32年4月、本学科に就任予定であったが、平成31年3月、一身上の都合（転職）により辞任した。（元）		
				必修	専門ゼミⅠB	①			
				選択	リーダーシップⅡA	①			
				選択	リーダーシップⅡB	①			
				選択	商学A	②			
				選択	商学B	②			
				選択	ポップカルチャー論	①			
				選択	コンテンツ産業論	①			
合計（D）				後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
2	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	17 科目	選択	11 科目	選択	6 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	21 科目	計	15 科目	計	6 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
1	准教授	広崎 心	R4.3	選択	マーケティング論A・B	②	R4.3他大学移籍のため就任辞退（3）		
合計（F）				後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	1 科目	選択	0 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	1 科目	計	0 科目	計	1 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計（D）+（F）				後任補充状況の集計（E）+（G）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
3	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	18 科目	選択	11 科目	選択	7 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	22 科目	計	15 科目	計	7 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{3}{8} = 37.5\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

1 人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
		該当なし					
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	#VALUE! 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
		選択	#VALUE! 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
		自由	#VALUE! 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼任教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」  
 広崎心准教授の一身上の都合(他大学への転職)による退職にあたり、授業科目「マーケティング論A・B」は担当者を千野根陸講師に変更し、学生への影響が出ないように対応した。

「学生への周知方法」  
 年度初めの履修ガイダンスおよび時間割表配布時に学生に周知した。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和□□年)			
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和□□年)			

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<経営学部 芸創プロデュース学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

- ・FD委員会
- ・SD委員会

##### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

###### FD委員会

必要に応じ開催、構成員；福岡：教員8名、渋谷：教員：教員9名

###### SD委員会

必要に応じ開催、構成員；福岡：教職員6名、渋谷：教職員4名

##### c 委員会の審議事項等

###### FD委員会

- ・FD推進のための企画及び実施に関すること。
- ・FDに関する報告書等の作成に関すること。
- ・FDに関する調査・研究に関すること。
- ・教育内容及び教育環境の改善に関すること。
- ・教育技法の改善・向上のための具体的活動に関すること。
- ・学生による授業評価の実施・結果公表と授業改善に関すること。
  - ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・その他FDの推進及び委員会に関すること。

###### SD委員会

- ・SD推進のための企画及び実施に関すること。
- ・SDに関する報告書等の作成に関すること。
- ・SDに関する調査・研究に関すること。
- ・事務職員及び教育職員の大学運営についての資質開発を図るための組織的な研修に関すること。
- ・その他、学長の諮問する事項等

## ② 実施状況

### a 実施内容

#### FD委員会

- ・ 授業方法についての研究
- ・ 学生による授業評価アンケートの企画・実施
- ・ 教員による授業参観の企画・実施
- ・ 学生指導要領の検討、特に中途退学防止について
- ・ 新任教員のための研修会の企画・実施
- ・ 学外FDフォーラム等研修会への参加

#### SD委員会

- ・ 職員の資質向上を図るための普及教育
- ・ 新任職員のための研修会
- ・ 学外SDフォーラム等研修会への参加

### b 実施方法

#### FD委員会

- ・ 授業評価アンケートの企画・実施及び評価
- ・ 教員による授業参観の企画・実施及び改善事項の徹底  
(学生による授業評価アンケート結果が高い教員の授業実施要領を研修し参考にする。)
- ・ 全教員のための研修会の企画・実施
- ・ FD委員会において、教員の資質向上に関する事項の検討
- ・ FD委員会における懸案事項を各学科長から各学科の教員に伝達し情報を共有する。
- ・ 内容により、全教員対象の研修会の実施、または全教員へのメール送信による徹底

#### SD委員会

- ・ 職員のための研修会の企画・実施
- ・ 内容により、全職員対象の研修会の実施、または全職員へのメール送信による徹底

### c 開催状況 (教員の参加状況含む)

#### <FD委員会>

- |  |                             |
|--|-----------------------------|
| ・ 教職員オリエンテーション   | R3.04.01 教職員研修66名参加 (渋谷)    |
| ・ 留学生管理研修会   | R3.05.07 教職員研修65名参加 (福岡・渋谷) |
| ・ 入試広報研修会  | R3.09.10 教職員研修68名参加 (福岡)    |
| ・ ハラスメント防止研修会  | R3.07.02 教職員研修67名参加 (渋谷)    |
| ・ 教員研究発表会  | R3.07.29 教員研修57名参加 (渋谷)     |
| ・ 留学生事情研修会   | R3.06.25 教職員研修57名参加 (渋谷)    |
| ・ 著作権と授業に関する研修会  | R3.09.06 教員研修44名参加 (渋谷)     |
| ・ 教員研究倫理研修 (eラーニング)  | R3.10.01 教員研修35名参加 (渋谷)     |
| ・ FD/SD研修会～ハラスメント研修他～  | R3.12.03 教職員研修60名参加 (福岡)    |
| ・ FD/SD研修会<br>～学生向けシステム(PEAK)概要、運用方法説明会～<br>～勤怠管理システム(RecoRu)概要、運用方法説明会～ | R4.02.04 教職員研修50名参加 (福岡・渋谷) |
| ・ FD/SD研修会<br>～学生向けシステム(PEAK)、デモ・機能詳細説明～<br>～勤怠管理システム(RecoRu)入力等詳細説明～    | R4.02.05 教職員研修63名参加 (福岡・渋谷) |

- ・ FD/SD研修会 R4.03.11 教員研修61名参加（福岡・渋谷）
  - ～学生向けシステム(PEAK)運用方法説明～
  - ～PEAK運用リハ（各種ゼミ担当教員のみ）

#### <SD委員会>

- ・ 教職員オリエンテーション R3.04.01 教職員研修66名参加（渋谷）
- ・ 留学生管理研修会 R3.05.07 教職員研修65名参加（福岡・渋谷）
- ・ 入試広報研修会 R3.09.10 教職員研修68名参加（福岡）
- ・ ハラスメント防止研修会 R3.07.02 教職員研修67名参加（渋谷）
- ・ 留学生事情研修会 R3.06.25 教職員研修57名参加（渋谷）
- ・ FD/SD研修会～ハラスメント研修他～ R3.12.03 教職員研修60名参加（福岡）
- ・ 職員マナー研修会\_第1回 R3.12.07 事務職員研修30名参加（福岡）
- ・ 職員マナー研修会\_第2回 R3.12.22 事務職員研修29名参加（福岡）
- ・ 職員マナー研修会\_第3回 R4.01.11 事務職員研修28名参加（福岡）
- ・ FD/SD研修会 R4.02.04 教職員研修50名参加（福岡・渋谷）
  - ～学生向けシステム(PEAK)概要、運用方法説明会～
  - ～勤怠管理システム(RecoRu)概要、運用方法説明会～
- ・ 職員マナー研修会\_第4回 R4.02.15 事務職員研修29名参加（福岡）
- ・ FD/SD研修会 R4.02.05 教職員研修63名参加（福岡・渋谷）
  - ～学生向けシステム(PEAK)、デモ・機能詳細説明～
  - ～勤怠管理システム(RecoRu)入力等詳細説明～
- ・ 職員マナー研修会\_第5回 R4.03.01 事務職員研修29名参加（福岡）
- ・ FD/SD研修会 R4.03.11 教員研修61名参加（福岡・渋谷）
  - ～学生向けシステム(PEAK)運用方法説明～
  - ～PEAK運用リハ（各種ゼミ担当教員のみ）

#### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 授業評価アンケート結果を各教員に配布し、授業の改善策、授業方法の工夫等を記入させた後、回収
- ・ 学生の視点に立った授業運営に努めるべく教員の意識向上
- ・ 学科所属教員の学科運営に関する意識の共有

#### ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

##### a 実施の有無及び実施時期

実施している。春学期、秋学期とも14～15週目に実施

##### b 教員や学生への公開状況、方法等

授業アンケート結果（改善策を記入済）を簿冊にして大学図書館に設置するとともに、大学ホームページ上にアンケート結果を情報公開

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

###### カリキュラムポリシーと教育課程の実現状況について

当芸創プロデュース学科は、「芸能ビジネス」および「ファッションビジネス」に軸足を置いた学修を行う学科であるが、学士（経営学）の学位を授与する学科として、現代の企業運営に関する経営学系の理論研究と、実務活動に関する学びの両方を提供することを特徴としている。

経営学系の科目として、経営学、経営管理論、経営組織論といった経営学系の中心的科目と、簿記・会計学の科目も設置している。

「芸能ビジネス」業界に関連する科目として、音楽・映像業界において実技やパフォーマンスを学ぶ科目や、イベント運営を理論的・実践的に学ぶ科目、芸能業界やポップカルチャーの産業、あるいは法務について理論的に学ぶ科目が提供され、芸能ビジネスの幅広い職種にて活躍するために必要な実践的技能・知識と、理論的知識の学修ができる教育課程となっている。

「ファッションビジネス」に関しても、被服のデザインや造形を学ぶ科目だけでなく、同業界に特化したマーケティング論や消費者行動、文化論を学ぶ科目を設置することで、学術的理論に基づいた知識を身につけ、関連業界で活躍できる能力の育成を行っている。

令和3年度中、専任教員の退職者はなく、令和4年5月1日現在の専任教員数は10名である。これは、設置計画における完成年度時の専任教員数8名を上回っており、上記のような教育課程を実施するために十分な教員が配置されていると考えられる。

実際、教員不在を理由とした未開講科目は無く、専任教員、兼任教員、兼任教員を適切に配置して、計画していた教育課程を実施できている。

当学科の教育課程の科目では、学術的知識だけでなく、実務経験のある教員が十分な学修を提供できる科目もある。そのため、実務経験のある教員の担当科目も、福岡キャンパス、渋谷キャンパスの両キャンパスに配置している。

###### 定員の充足率の達成状況や学生の確保と学修・生活支援について

令和4年度の入学者数は70人（入学定員80人）で、定員充足率は87.5%、設置時からの平均定員充足率は90%である。

定員充足率が100%を下回っているものの、これまでの各年度の退学者率は10%未満であり、設置の趣旨や学修目標を適切に志願者に提供し、入学選抜を行い、入学後の学修と生活指導も十分に提供できているものと考えられる。

令和4年度入学生に対しては、令和3年度中の募集広報にて、学科長や各コースを統括する教員が、高校の進路指導担当者や高校生に対して学科の趣旨を説明する機会を多く設けることで、趣旨を理解した学生の確保ができ、入学後のミスマッチを防ぐことができていると考えられる。

##### ② 自己点検・評価報告書

・令和4年10月末 公表（予定）

###### b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和4年10月末を予定）

##### ③ 認証評価を受ける計画

・令和6年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受ける予定

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 a で「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・  その他（ ） ]

《 a で公表「無」の場合》

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、  
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

## 日本経済大学 F D委員会運営規程

(名 称)

第1条 本委員会は、F D委員会と称し、学長の指示を受け運営する。

(目 的)

第2条 本委員会は、本学の教育職員が教育の質的向上を図るために組織的に取り組む活動(以下「F D」という)を推進することを目的とする。

(任 務)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項を審議し、F Dを推進するための活動を行う。

- (1) F D推進のための企画及び実施に関すること。
- (2) F Dに関する報告書等の作成に関すること。
- (3) F Dに関する調査・研究に関すること。
- (4) 教育内容及び教育環境の改善に関すること。
- (5) 教育技法の改善・向上のための具体的活動に関すること。
- (6) 学生による授業評価の実施・結果公表と授業改善に関すること。
- (7) 教育職員の資質開発を図るための組織的な研修に関すること。
- (8) その他F Dの推進及び委員会に関すること。

(構 成)

第4条 本委員会は、次の委員をもって構成する。

- (1) 学部長、キャンパス長、教務部長、経済学科長、経営学科長、商学科長、経営法学科長及び健康スポーツ経営学科長、及び学長が指名する教員
- (2) 任期はこれを定めず、前項の役職就任と同時にF D委員に就任し、又、役職を離れると同時にF D委員の任を解かれるものとする。学長が指名した委員についての任期は学長の指示によるものとする。

(組 織)

第5条 本委員会に委員長及び副委員長を置く。委員長及び副委員長は各学部長とし、学部長間で互選する。各キャンパスにおいて、全学F D委員会とは別に、各キャンパスのF D委員会を設置することができる。その委員長は学長の指名による。

(審 議)

第6条 委員会の審議については次のごとく定める。

- (1) 委員長は必要に応じて本委員会を招集し、会議を主催する。
- (2) 本委員会の審議に必要な資料等の作成には、教務部がこれにあたる。

(議 決)

第7条 本委員会は全委員の三分の二以上の出席により成立し、出席者の過半数の賛成をもって決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。

(部 会)

第8条 委員会の下にF D推進部会を設置する。また、各キャンパスのF D委員会の下に各キャンパスのF D推進部会を設けることができる。

- 2 部会長及び構成員は委員長が指名する。
- 3 部会は、F D委員会からの委嘱事項について審議する。

(改 廃)

第9条 本運営規程の改廃は、委員長の発議により本委員会の議を経てこれを行うものとする。

附 則 この規程は平成19年4月1日から施行する。

附 則 この規程は平成22年4月1日から施行する。

附 則 この規程は平成24年4月1日から施行する。

附 則 この規程は平成27年4月1日から施行する。

## 日本経済大学 SD委員会運営規程

(名 称)

第1条 本委員会は、SD（スタッフ・ディベロップメント）委員会と称し、学長の指示を受け運用する。

(目 的)

第2条 本委員会は、本学の職員の資質の向上を図り、もって大学の運営に組織的に取り組む活動（以下「SD」という）を推進することを目的とする。

(任 務)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項を審議し、SDを推進するための活動を行う。

- (1) SD推進のための企画及び実施に関すること。
- (2) SDに関する報告書等の作成に関すること。
- (3) SDに関する調査・研究に関すること。
- (4) 事務職員及び教育職員の大学運営についての資質開発を図るための組織的な研修に関すること。
- (5) その他、学長の諮問する事項等

(構 成)

第4条 本委員会は、次の委員をもって構成する。

- (1) 学部長、事務長、キャンパス長、事務次長、及び学長が指定する職員
- (2) 任期はこれを定めず、前項の役職就任と同時にSD委員に就任し、又、役職を離れると同時にSD委員の任を解かれるものとする。

(組 織)

第5条 本委員会に各キャンパス別の委員会を置く。各キャンパス別の委員長は各事務長とし、本委員会の委員長は、事務長間で互選する。学長の指示により、各キャンパス別の委員長、又は本委員会の委員長は、その職務を他の者に委嘱することができる。

(審 議)

第6条 委員会の審議については次のごとく定める。

- (1) 委員長は必要に応じて本委員会を招集し、会議を主催する。
- (2) 本委員会の審議に必要な資料等の作成は、庶務課がこれにあたる。

(議 決)

第7条 本委員会は全委員の三分の二以上の出席により成立し、出席者の過半数の賛成をもって決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。

(改 廃)

第8条 本運営規程の改廃は、委員長の発議により本委員会の議を経てこれを行うものとする。

付 則 この規則は、平成27年4月1日から施行する。